

20161124

長野市都市計画 マスタープラン

資料編

《素案》

平成28年11月

長野市

○都市計画審議会

回数	開催期日	内容
第58回	平成27年 5月 29日	○都市計画マスタープラン改定について諮問
第59回	平成27年 7月 28日	○都市計画マスタープラン改定専門部会の報告
第60回	平成27年 12月 16日	○都市計画マスタープラン改定専門部会の報告
第61回	平成28年 3月 24日	○長野都市計画マスタープラン改定中間報告について（専門部会での審議内容を報告報告）
第62回	平成28年 6月 1日	○長野都市計画マスタープラン・立地適正化計画について（専門部会での審議内容を報告）
第63回	平成28年 8月 4日	○長野都市計画マスタープラン・立地適正化計画について（専門部会での審議内容を報告） ○地域別懇談会における意見について（報告）
第64回	平成28年 12月 日	○都市計画マスタープラン改定原案の審議 （パブリックコメントの実施について）
第65回	平成29年 2月 日	○都市計画マスタープラン改定答申案の審議 ○改定案の答申

○都市計画マスタープラン改定専門部会

回数	開催期日	内容
第1回	平成27年 7月 1日	○長野市都市計画マスタープランの策定体制・スケジュールについて ○長野市都市計画マスタープラン改定の主な視点
第2回	平成27年 9月 10日	○改定支援業務に対する提案について ○都市計画マスタープランに関連のある各種計画
第3回	平成27年 10月 29日	○現況と課題の整理 ○「都市づくりの理念・目標全体構想」の改定の方向性 ○アンケートの実施について（報告）
第4回	平成27年 11月 25日	○現況と課題の整理補足 ○主な施策の達成状況の把握と整理 ○都市づくり構想（都市づくりの理念と目標、都市構造・土地利用）
第5回	平成28年 1月 22日	○第4回専門部会の指摘事項について ○都市構造、土地利用方針の改定内容 ○その他の全体都市づくり構想の改定検討
第6回	平成28年 3月 1日	○長野市都市計画マスタープラン（中間報告）（案） ○市民アンケートについて
第7回	平成28年 5月 17日	○立地適正化計画制度の概要について

		○市民アンケートの結果報告
第8回	平成28年 7月 15日	○地域別懇談会における意見について（報告） ○立地適正化計画の策定について （基本方針・各誘導区域及び誘導都市施設の検討）
第9回	平成28年 9月 27日	○立地適正化計画の策定について （各誘導区域、誘導都市施設及び誘導施策の検討） ○都市計画マスタープラン地域別構想について （地域別懇談会における意見、構想案の検討）
第10回	平成28年 10月 31日	○立地適正化計画（素案） ○都市計画マスタープラン ・第4編（都市計画マスタープランの実現に向けて） 素案 ・第3編（地域別まちづくり構想）素案の修正
第11回	平成28年 11月 29日	○都市計画マスタープラン（素案） ○立地適正化計画（素案）
第12回	平成29年 2月 日	○都市計画マスタープラン（案） ○立地適正化計画（案）

長野市都市計画マスタープラン改定専門部会委員名簿

(12名) ※五十音順

区 分	職 名	役 職	氏 名
(都市計画審議会委員)	長野県建築士会長野市部 女性委員会 副会長		相野 律子
	公募委員		池内 功
	公募委員		太田 亜矢子
	ハウジングスタイリスト		金澤 玲子
(都市計画審議会委員)	長野市農業委員会 会長		小山 英壽
	長野工業高等専門学校 環境都市学科 准教授		酒井 美月
	(株)さくら都市総合研究所 代表取締役		清水 秀幸
	信州大学工学部 建築学科教授	部会長	高木 直樹
	長野県短期大学 准教授		築山 秀夫
	長野商店街連合会会長		宮島 章郎
	長野工業高等専門学校 環境都市学科 教授	副部会長	柳沢 吉保
	公募委員		山浦 直人

○長野市都市計画マスタープラン改定に関する地域懇談会

◆実施概要

1. 実施目的：

- ・都市計画マスタープラン改定にあたり、まちづくりに関する各地域の課題等の把握
- ・中間報告として平成28年4月に公表した平成27年度までの改定作業経過の概要説明

2. 実施方法：住民自治協議会単位で、地域の代表者を対象に、市内全域32地区で開催

3. 実施期間：平成28年6月7日～7月22日（全32回）

	日付	地区名	資料 配布数
1	6月7日	朝陽地区	25
2	6月7日	更北地区	10
3	6月9日	川中島地区	30
4	6月10日	芹田地区	30
5	6月10日	松代地区	30
6	6月11日	浅川地区	40
7	6月14日	大豆島地区	16
8	6月15日	若穂地区	25
9	6月15日	第一地区	21
10	6月15日	小田切地区	16
11	6月15日	鬼無里地区	30
12	6月16日	豊野地区	16
13	6月17日	吉田地区	21
14	6月20日	若槻地区	37
15	6月21日	第四地区	10
16	6月21日	芋井地区	15

	日付	地区名	資料 配布数
17	6月23日	信更地区	35
18	6月23日	戸隠地区	40
19	6月24日	三輪地区	35
20	6月24日	第五地区	7
21	6月24日	七二会地区	20
22	7月28日	大岡地区	25
23	7月6日	古里地区	40
24	7月6日	篠ノ井地区	30
25	7月11日	安茂里支所	15
26	7月13日	古牧地区	10
27	7月13日	中条地区	40
28	7月14日	長沼地区	15
29	7月15日	第二地区	19
30	7月20日	柳原支所	20
31	7月20日	第三地区	15
32	7月22日	信州新町地区	25
合計			763

●長野市都市計画マスタープラン改定 市民アンケート調査の結果

◆調査実施概要

1. 実施目的：「長野市都市計画マスタープラン改定」にあたり、都市づくりに関する市民の意向を把握し、マスタープラン改定の参考とすることを目的とする。
2. 実施方法：郵送配布、郵送回収又はインターネット回答（長野市ホームページに回答記入サイトを開設）
3. 実施期間：平成 28 年 2 月 6 日～2 月 15 日（ネット回答は 2 月 17 日）
4. 実施対象者数：長野市民の 20 歳以上の男女 3,000 人を無作為抽出
5. 回収状況：1,299 通（回収率 43.3%）

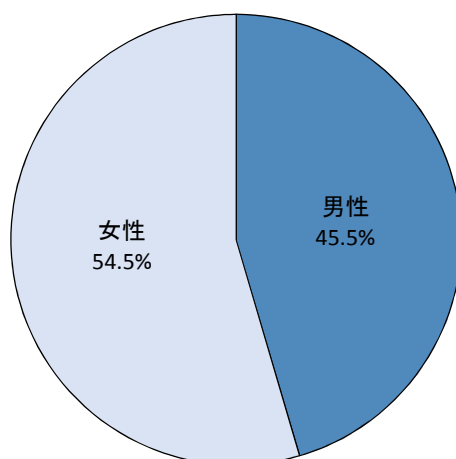
◆アンケート結果

I. はじめに、あなたご自身のことについてお答えください。

問 1. あなたの性別は。(1 つ)

性別は、「男性」が 45.5%、「女性」が 54.5%となっている。

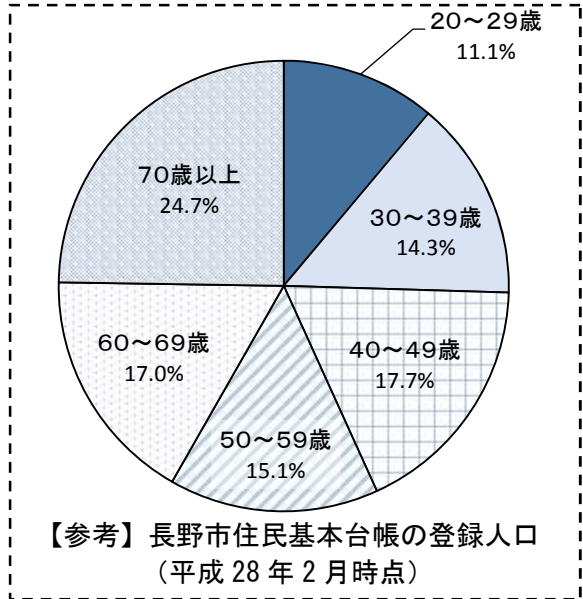
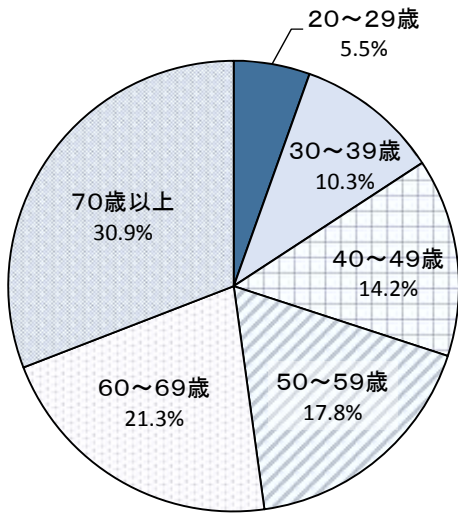
	合計	有効回答数	1	2	無回答
			男性	女性	
合計	1299	1298	590	708	1
	-	100.0%	45.5%	54.5%	-



問2. あなたの年代は。(1つ)

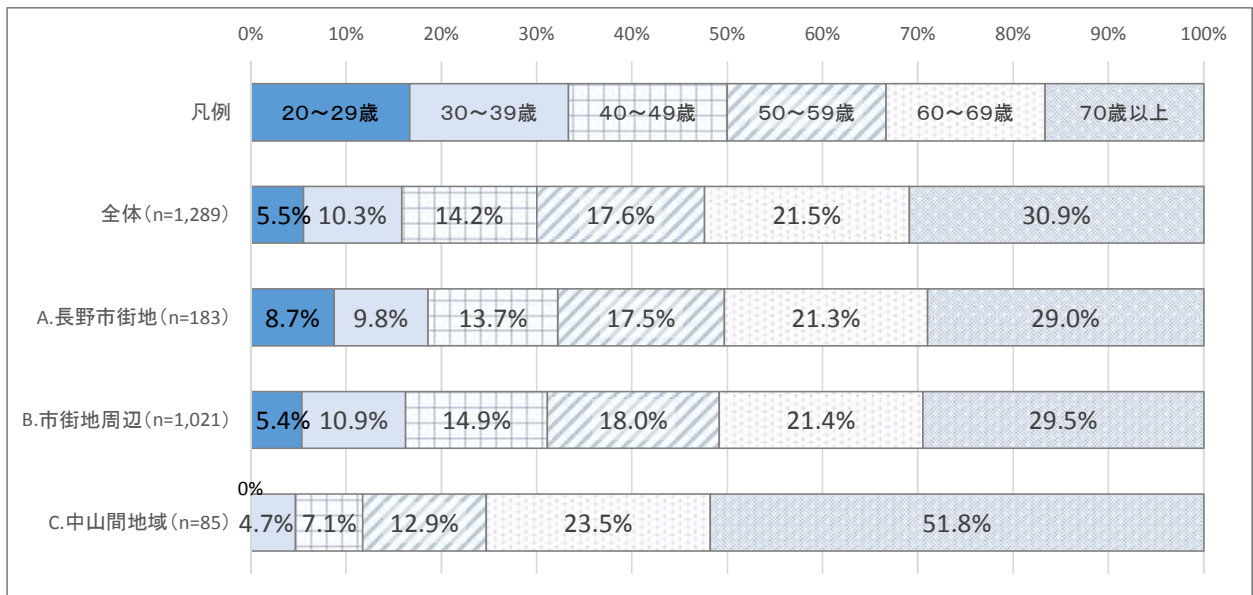
高齢者の回答が多い(60歳代:22.4%、70歳以上:31.0%)。

	合計	有効回答数	1	2	3	4	5	6	無回答
			20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	
合計	1299	1299	71	134	185	231	277	401	0
	-	100.0%	5.5%	10.3%	14.2%	17.8%	21.3%	30.9%	-



【参考】居住地域別結果

中山間地域の回答者では、60歳以上が75.3%となる。

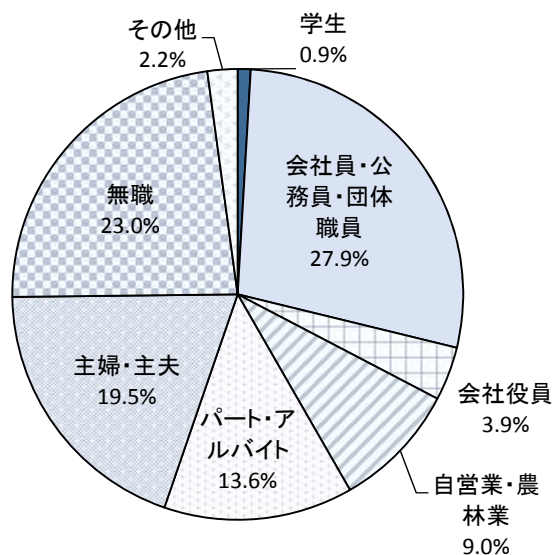


※居住地区不明の回答がある為、全体の有効回答数が上段の市全域の図表と異なる。
 ※※居住地域の区分は p.4 の問4 を参照

問3. あなたのご職業は。(1つ)

職業は、「会社員・公務員・団体職員」(27.9%)が最も多い。次に、「無職」(23.0%)、「主婦・主夫」(19.5%)と続いている。

	合計	有効回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答
			学生	会社員・公務員・団体職員	会社役員	自営業・農林業	パート・アルバイト	主婦・主夫	無職	その他	
合計	1299	1295	12	361	50	117	176	253	298	28	4
	-	100.0%	0.9%	27.9%	3.9%	9.0%	13.6%	19.5%	23.0%	2.2%	-

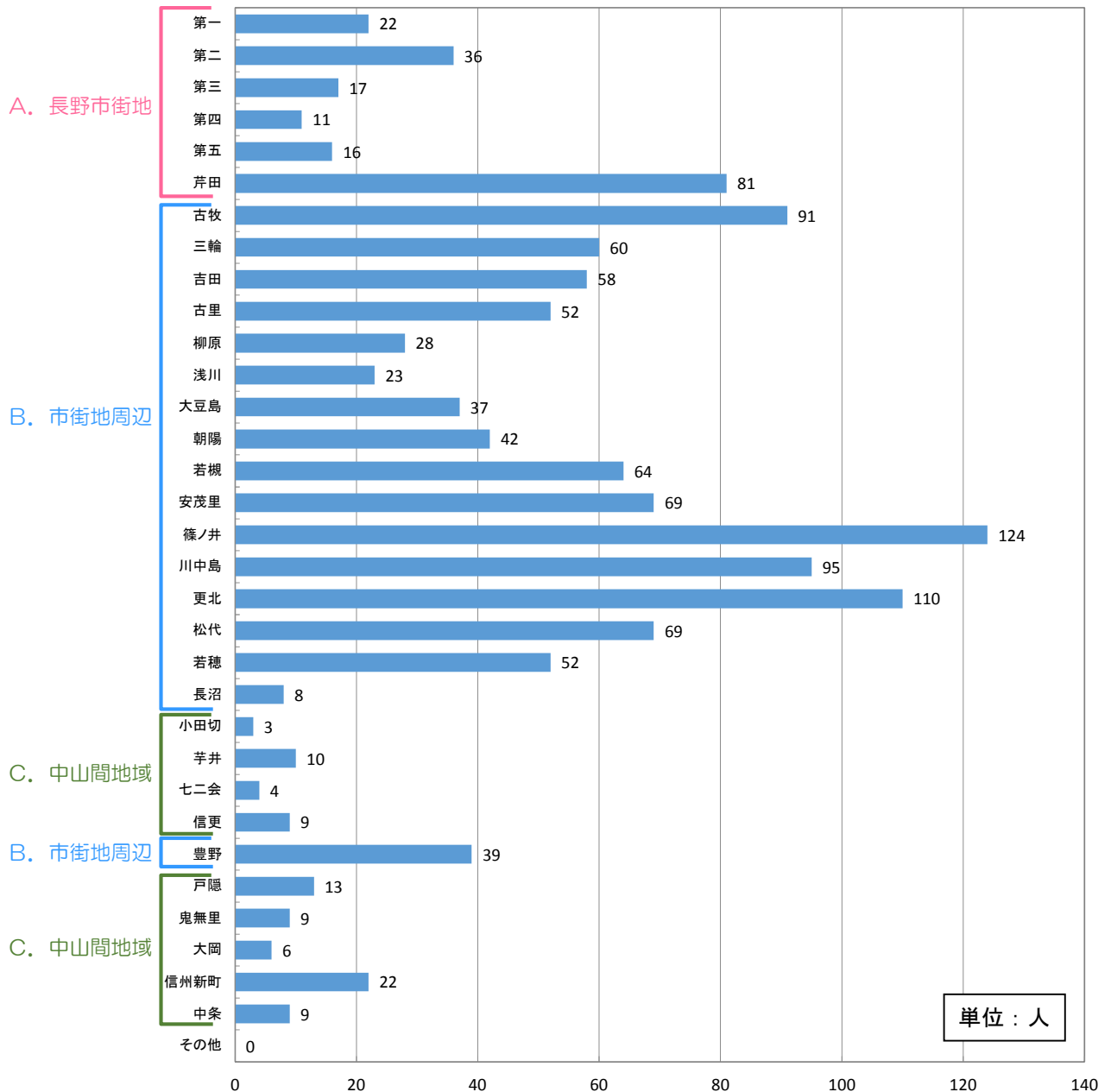


問4. あなたのお住まいの地区は。(1つ)

地区別にみると、「篠ノ井」(124人)が最も多い。次に、「更北」(110人)、「第一～第五」(102人)と続いている。

	合計	有効回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
			第一	第二	第三	第四	第五	芹田	古牧	三輪	吉田	古里	柳原	浅川	大豆島	朝陽	若槻	安茂里	篠ノ井
合計	1299	1289	22	36	17	11	16	81	91	60	58	52	28	23	37	42	64	69	124
	-	100.0%	1.7%	2.8%	1.3%	0.9%	1.2%	6.3%	7.1%	4.7%	4.5%	4.0%	2.2%	1.8%	2.9%	3.3%	5.0%	5.4%	9.6%
			18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
			川中島	更北	松代	若穂	長沼	小田切	芋井	七二会	信更	豊野	戸隠	鬼無里	大岡	信州新町	中条	その他	無回答
			95	110	69	52	8	3	10	4	9	39	13	9	6	22	9	0	10
			7.4%	8.5%	5.4%	4.0%	0.6%	0.2%	0.8%	0.3%	0.7%	3.0%	1.0%	0.7%	0.5%	1.7%	0.7%	0.0%	-

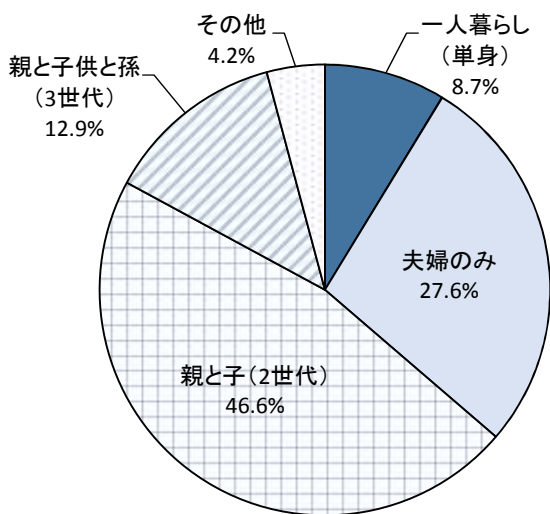
〈居住地域区分〉…居住地域別クロス集計のグループ。地域差(特徴)の把握の為、下記A～Cの3区分に分類。



問5. あなたの世帯構成は。(1つ)

世帯構成は、「親と子（2世代）」（46.6%）が最も多い。次いで「夫婦のみ世帯」（27.6%）となっている。

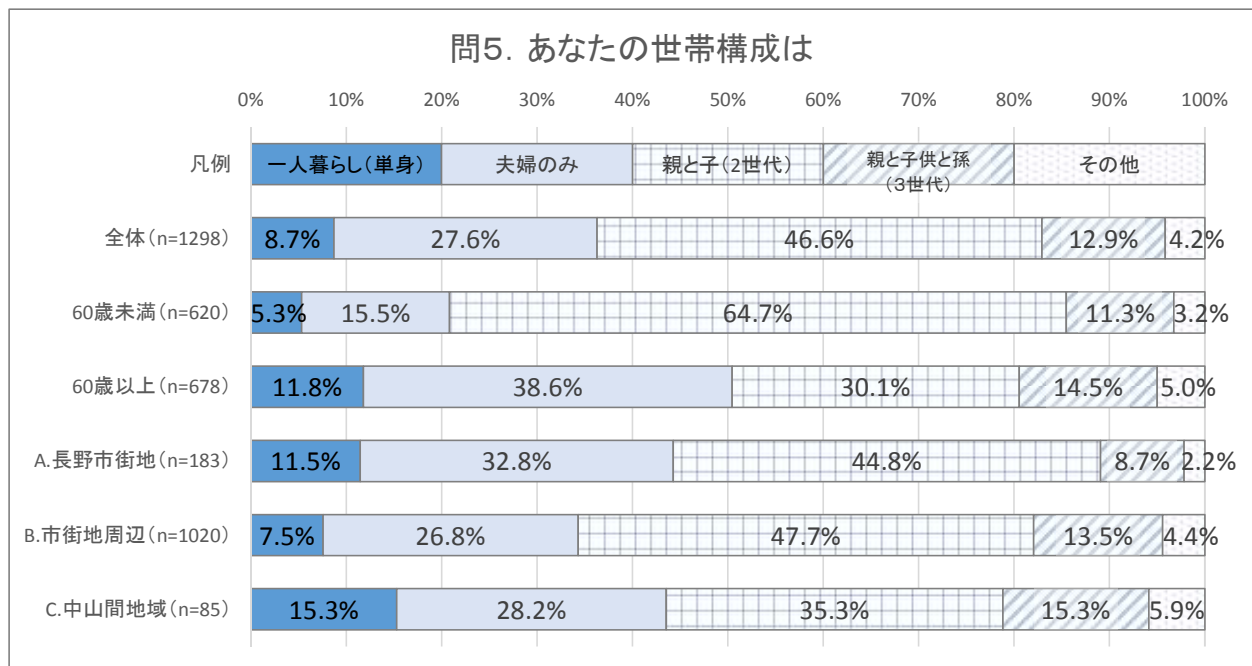
	合計	有効回答数	1	2	3	4	5	無回答
			(一人暮らし)	夫婦のみ	(親と子2世代)	(親と子3世代)	その他	
合計	1299	1298	113	358	605	168	54	1
	-	100.0%	8.7%	27.6%	46.6%	12.9%	4.2%	-



【参考】年齢層別・居住地域別結果

年齢層別でみると、60歳未満の単身者世帯は5.3%に対し、60歳以上の単身者世帯は11.8%と2倍以上の差がある。

居住地域別でみると、長野市街地と中山間地域で単身世帯の割合がそれぞれ11.5%、15.3%と市全体に比べ多い傾向がある。

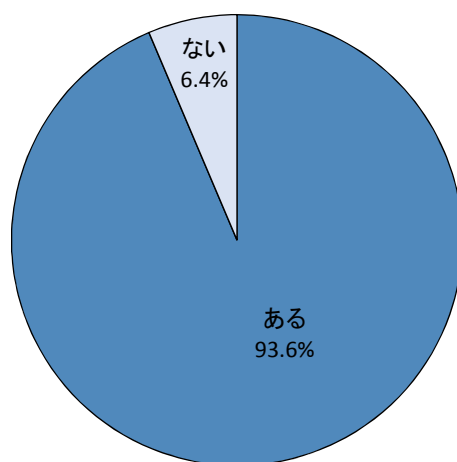


※居住地区不明の回答がある為、各地域を合計した回答数と全体の有効回答数が異なる。

問6. あなたの世帯には自動車がありますか。(1つ)

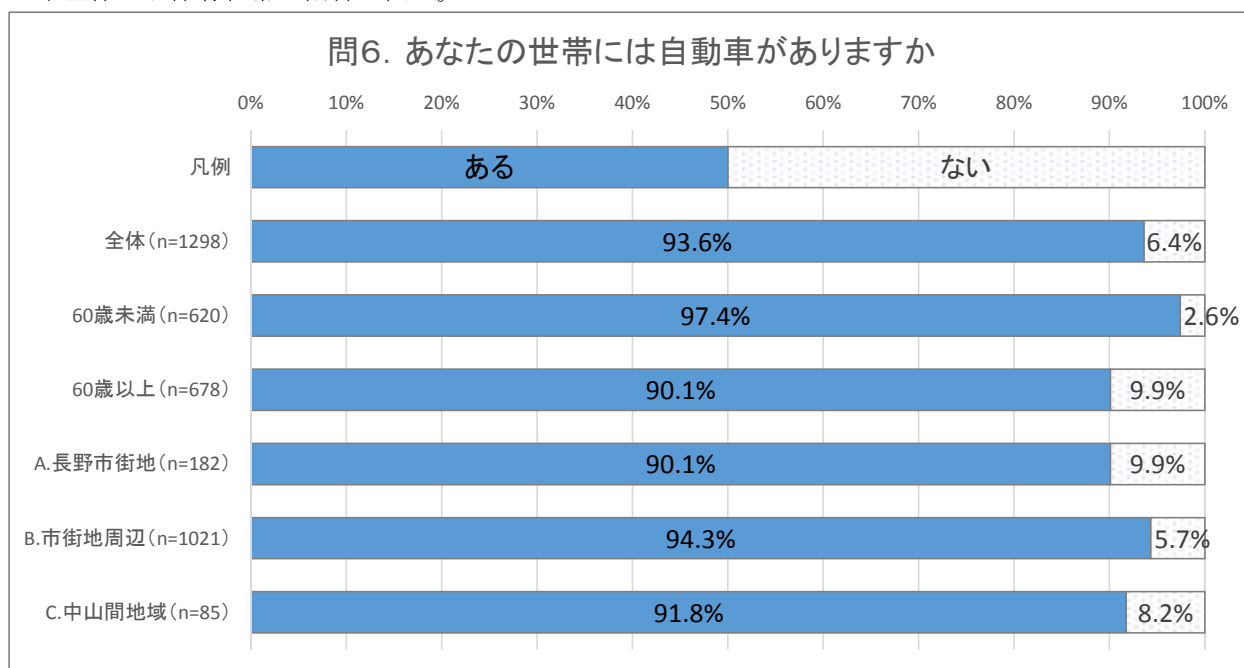
自動車のある世帯は、93.6%と高い。

	合計	有効回答数	1	2	無回答
			ある	ない	
合計	1299	1298	1215	83	1
	-	100.0%	93.6%	6.4%	-



【参考】年齢層別・居住地域別結果

自動車の保有世帯は、全ての階層とも9割を超える。90歳以上、長野市街地、中山間地域では若干市全体より保有世帯の割合が低い。

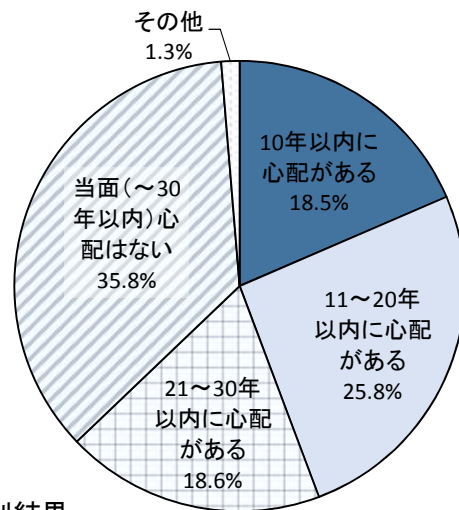


※居住地区不明の回答がある為、各地域を合計した回答数と全体の有効回答数が異なる。

問7. 将来、世帯員の高齢化などにより、あなたの世帯で、運転できる人がいなくなる心配はありますか。(1つ) ※問6で「ある」と答えた方

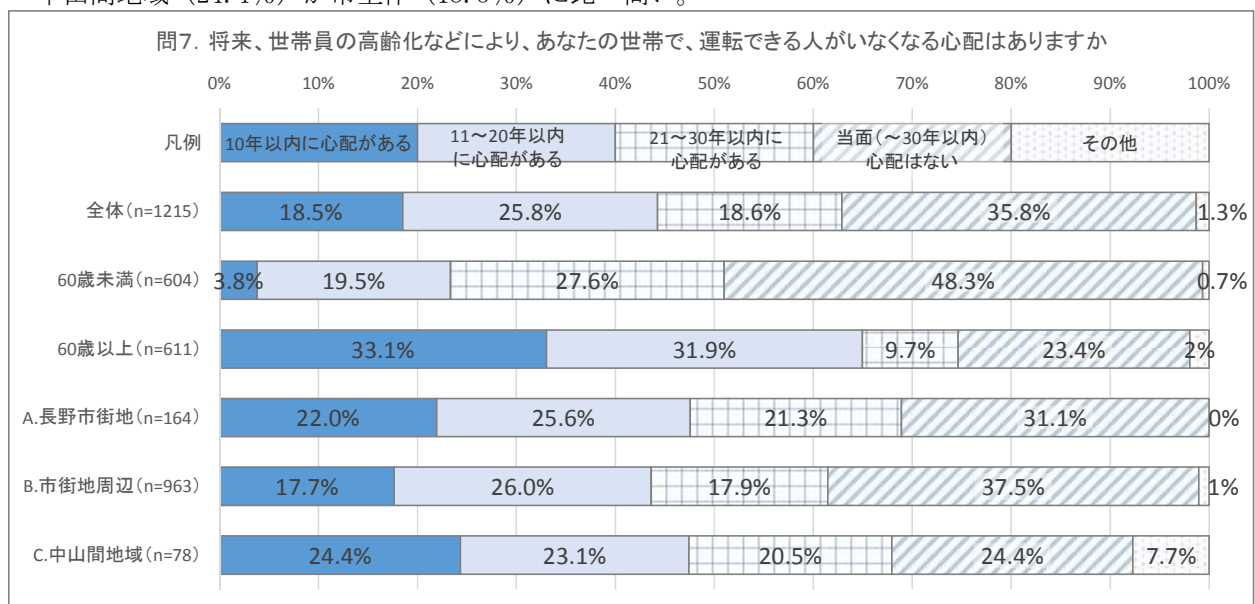
将来高齢化などで運転できる人がいなくなる心配のある世帯は、「10年以内」(18.5%)、「11～20年以内」(25.8%)となっている。

	合計	有効回答数	1	2	3	4	5	無回答
			10年以内 に心配が ある	11～20年 以内 に心配が ある	21～30年 以内 に心配が ある	当面(～30年 以内) 心配は ない	その他	
合計	1215	1215	225	313	226	435	16	0
	-	100.0%	18.5%	25.8%	18.6%	35.8%	1.3%	-



【参考】年齢層別・居住地域別結果

10年以内に運転できる人がいなくなる心配のある世帯は60歳以上(33.1%)、長野市街地(22.0%)、中山間地域(24.4%)が市全体(18.5%)に比べ高い。



※居住地区不明の回答がある為、各地域を合計した回答数と全体の有効回答数が異なる。

II. 長野市のまちづくり（地域づくり）についてお答えください。

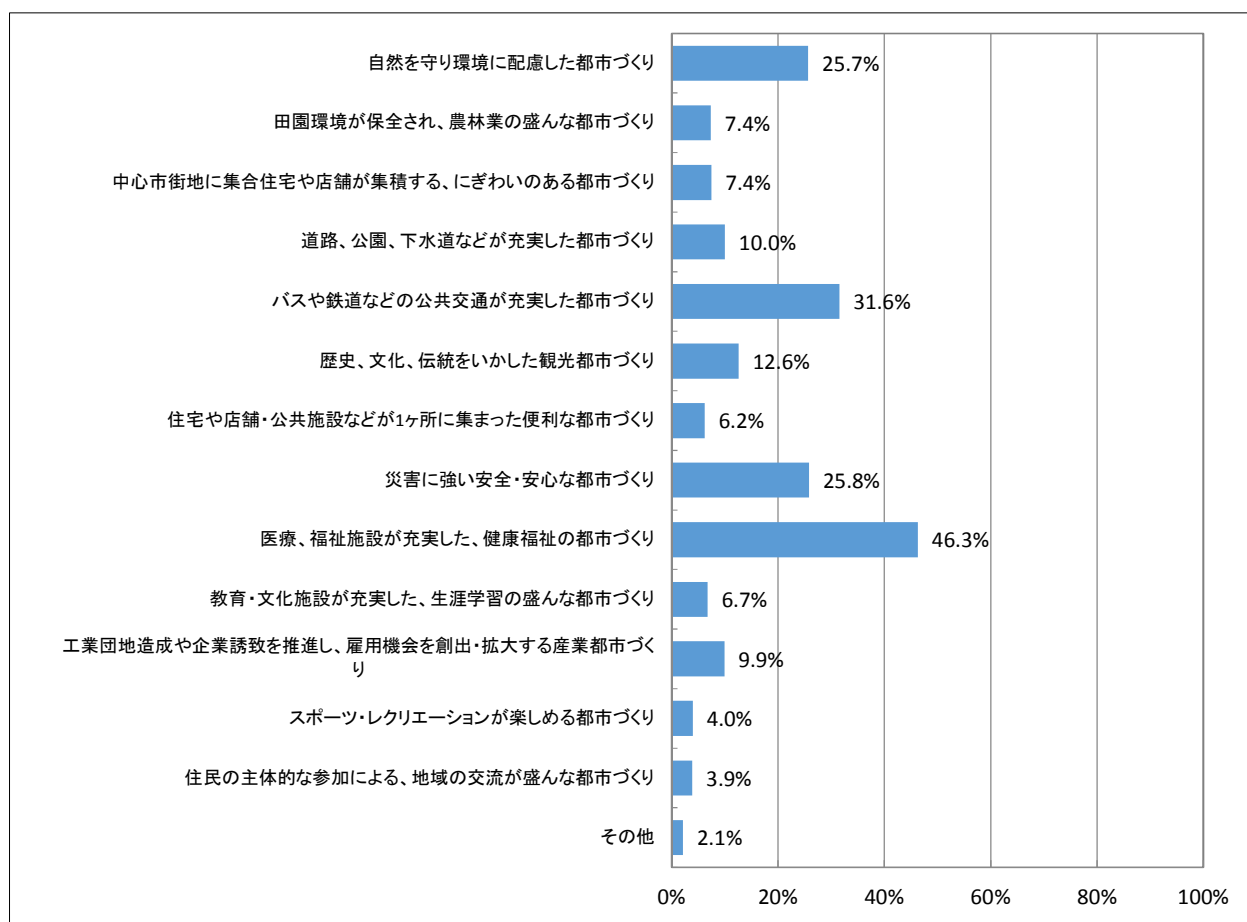
問8. 長野市のまちづくりには、今後どのような方向に発展するのが望ましいとお考えですか。

次の中から2つお選びください。

長野市のまちづくりの望ましい方向性は、「医療、福祉施設の充実」(46.3%)が最も高く、「公共交通の充実」(31.6%)、「災害に強い都市づくり」(25.8%)、「自然保全・環境配慮」(25.7%)などが続いている。

(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)

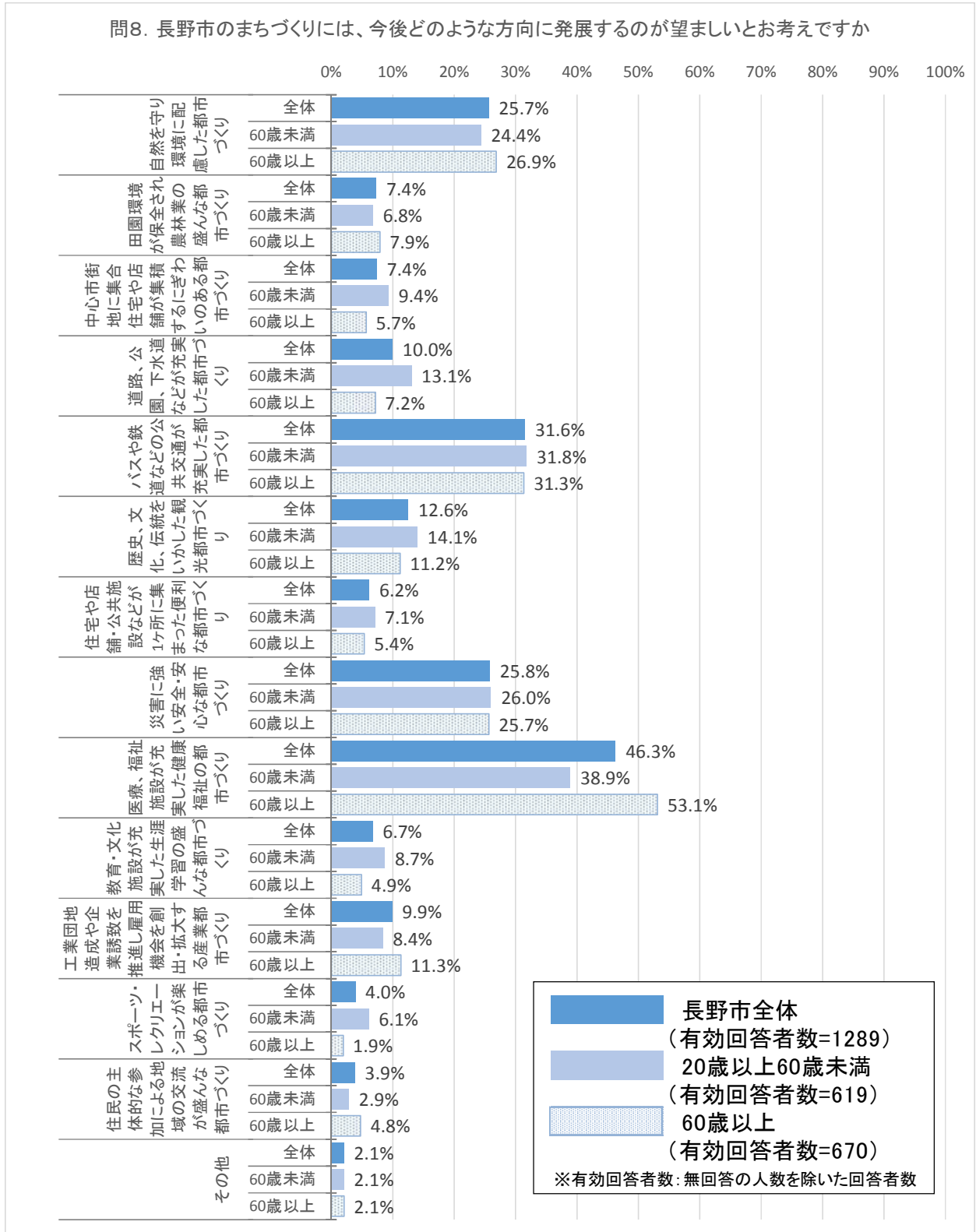
	合計	有効回答者数	有効回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	無回答
				自然を守り環境に配慮した都市づくり	田園環境が保全され、農林業の盛んな都市づくり	中心市街地に集合住宅や店舗が集積する、にぎわいのある都市づくり	道路、公園、下水道などが充実した都市づくり	バスや鉄道などの公共交通が充実した都市づくり	歴史、文化、伝統をいかした観光都市づくり	住宅や店舗・公共施設などが1ヶ所に集まった便利な都市づくり	災害に強い安全・安心な都市づくり	医療、福祉施設が充実した、健康福祉の都市づくり	教育・文化施設が充実した、生涯学習の盛んな都市づくり	産業都市づくり	工業団地造成や企業誘致を推進し、雇用機会を創出・拡大する産業都市づくり	スポーツ・レクリエーションが楽しめる都市づくり	住民の主体的な参加による、地域の交流が盛んな都市づくり	
合計	1299	1289	2573	331	95	96	129	407	162	80	333	597	87	128	51	50	27	10
	-	100.0%	-	25.7%	7.4%	7.4%	10.0%	31.6%	12.6%	6.2%	25.8%	46.3%	6.7%	9.9%	4.0%	3.9%	2.1%	-



【参考】年齢層別結果

年齢層別でみると、60未満・以上ともに「医療、福祉施設の充実」という回答が最も多い。次に「公共交通の充実」、「災害に強い都市づくり」、「自然保全・環境配慮」などが続いている。

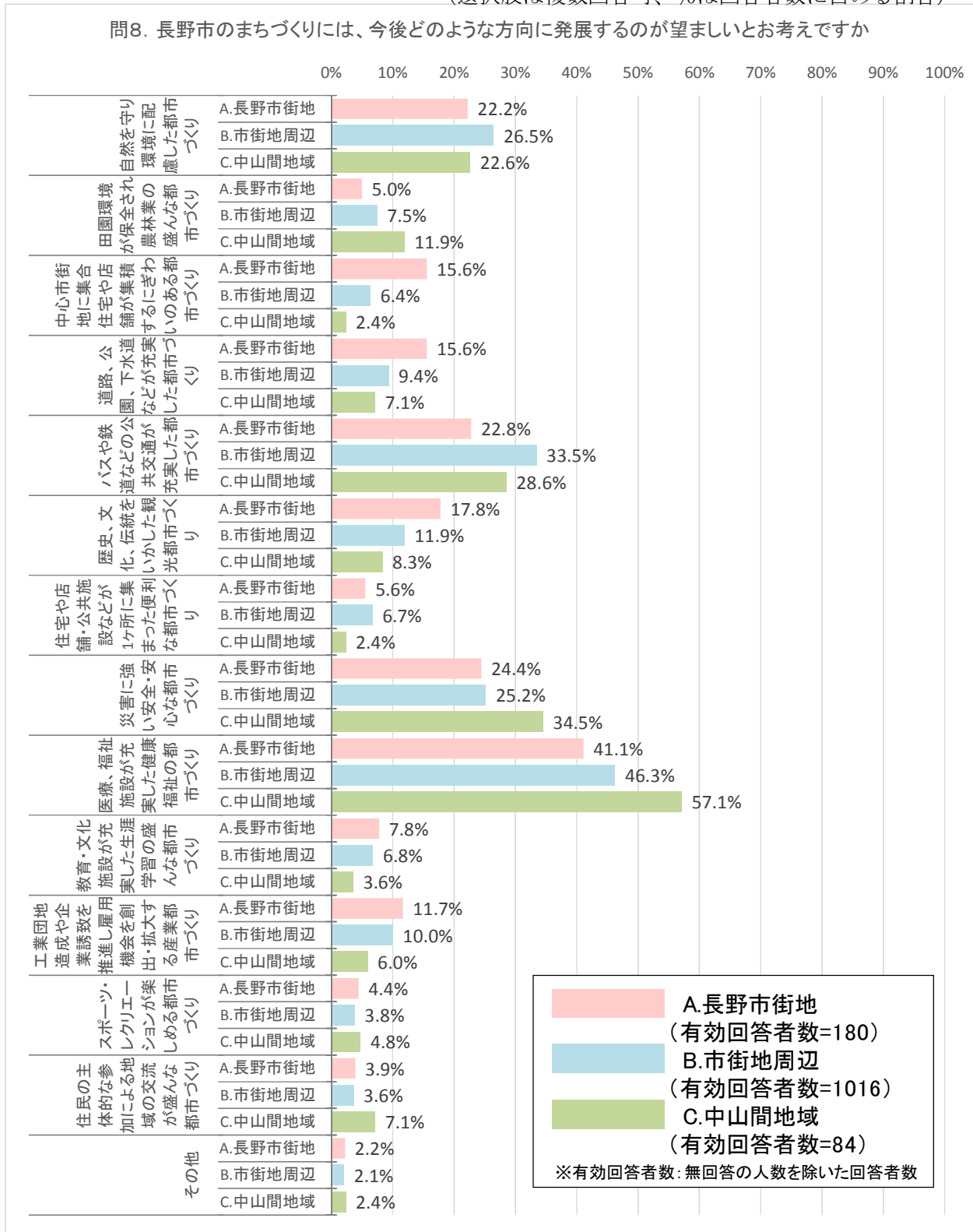
(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)



【参考】 居住地域別結果

居住地域別でも、上位項目は市全体や年齢層別と同様の傾向にあるが、「中心市街地のにぎわい」、「道路、公園、下水道などの充実」、「歴史、文化、伝統を活かした観光都市」、「教育・文化施設の充実」などでは、市街地に比べ中山間地域では半数以下の割合となっている。一方で「農林業の都市づくり」や「住民参加、地域交流」では、中山間地域が市街地の約2倍の回答割合となっている。

(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)



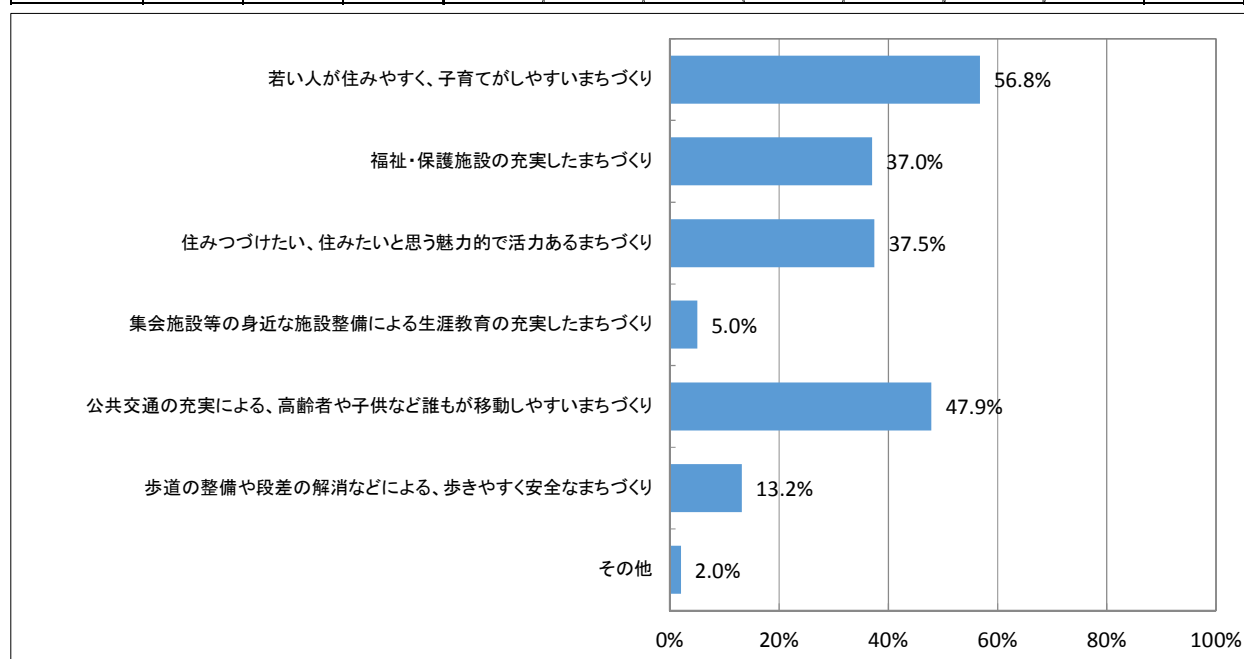
※居住地区不明及び問8無回答の回答者を除く。

問9. これからは、子供が少なく高齢者が増え、人口も減少していくことが予想されています。このために重点的に行うべきまちづくりは何だとお考えですか。次の中から2つお選びください。

少子高齢化・人口減少社会に対する重点施策は、「子育てしやすいまちづくり」(56.8%)、「公共交通充実」(47.9%)などの回答が多い。

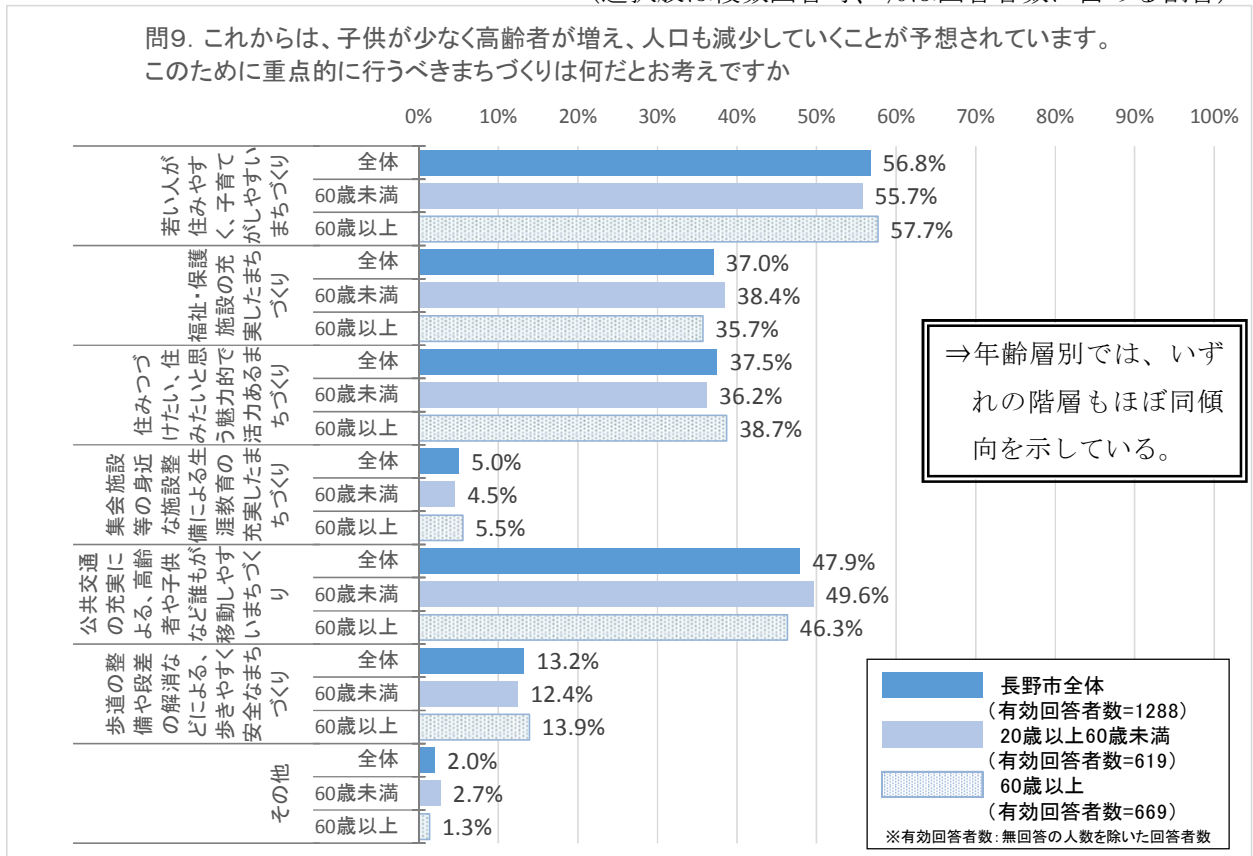
(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)

	合計	有効回答者数	有効回答数	1	2	3	4	5	6	7	無回答
				ち若 づい くり 人 が 住 み や す く 、 子 育 て が し や す い ま	福 祉 ・ 保 護 施 設 の 充 実 し た ま ち づ くり	活 力 あ る ま ち づ くり 、 住 み た い と 思 う 魅 力 的 で	育 集 会 施 設 等 の 身 近 な 施 設 整 備 に よ る 生 涯 教 育 の 充 実 し た ま ち づ くり	誰 も が 移 動 し や す い ま ち づ くり 、 高 齢 者 や 子 供 な ど	や 歩 道 の 整 備 や 段 差 の 解 消 な ど に よ る 、 歩 き や す く 安 全 な ま ち づ くり	そ の 他	
合計	1299	1288	2569	731	477	483	65	617	170	26	11
	-	100.0%	-	56.8%	37.0%	37.5%	5.0%	47.9%	13.2%	2.0%	-



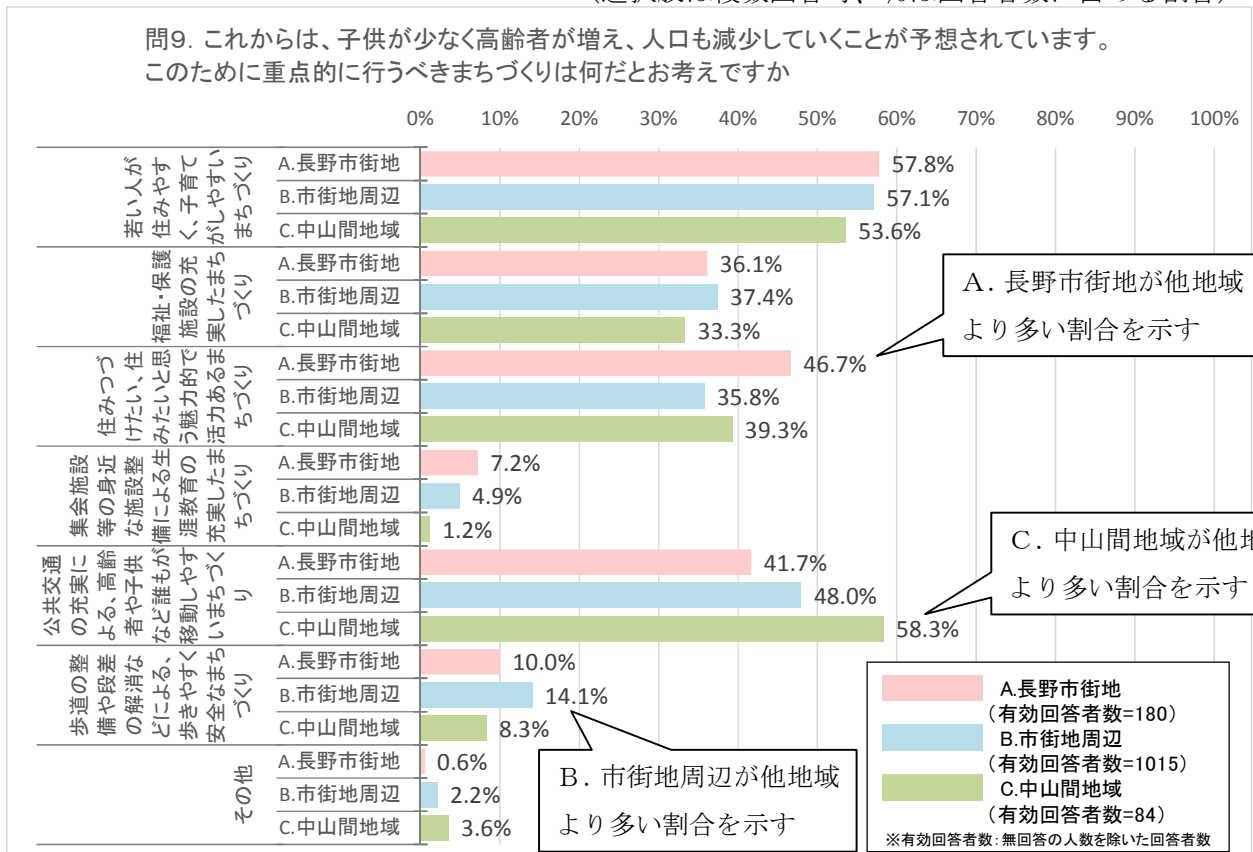
【参考】年齢層別結果

(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)



【参考】居住地域別結果

(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)



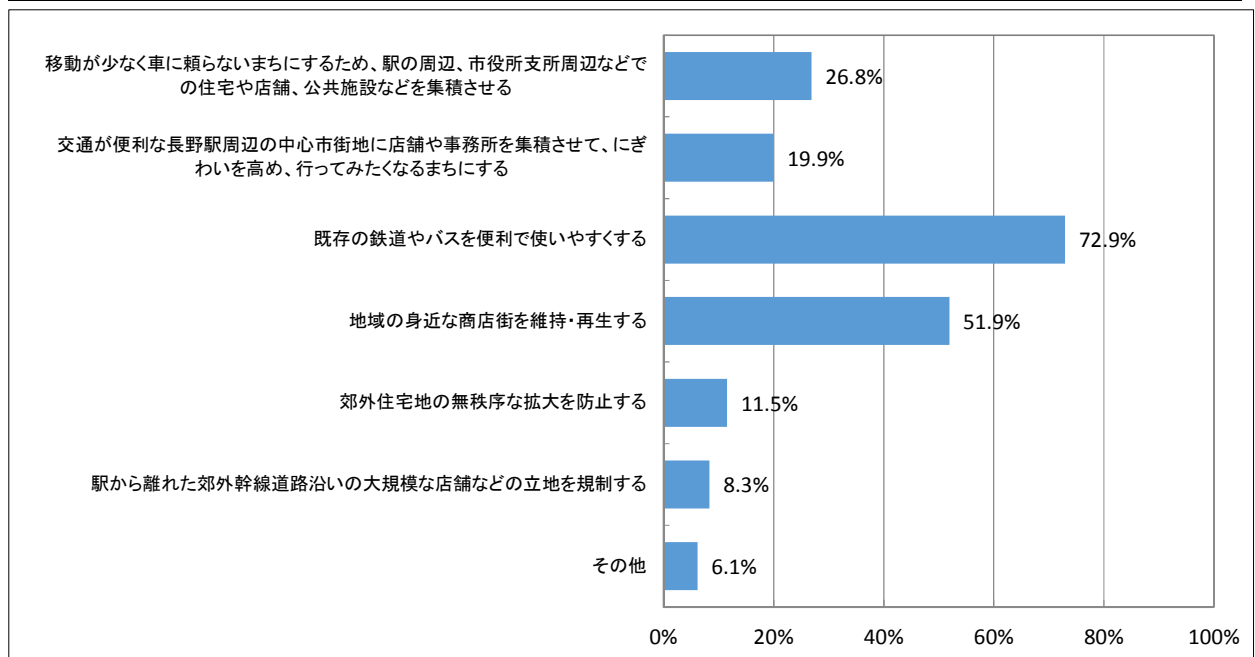
※居住地区不明及び問9 無回答の回答者を除く。

問10. 高齢化社会における移動手段の確保のため、鉄道やバスなどの公共交通を維持し、生活に必要な施設を駅周辺などに集積させることの必要性が指摘されています。このことに対して重点的に行うべきまちづくりは何だとお考えですか。次の中から2つお選びください。

公共交通を維持し、生活利便施設を駅周辺に立地させるための重点施策は、「既存の鉄道・バスを便利にする」(72.9%)、「地域の商店街の維持・再生」(51.9%)、「駅や支所周辺への住宅・店舗等の集積」(26.8%)などの回答が多い。

(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)

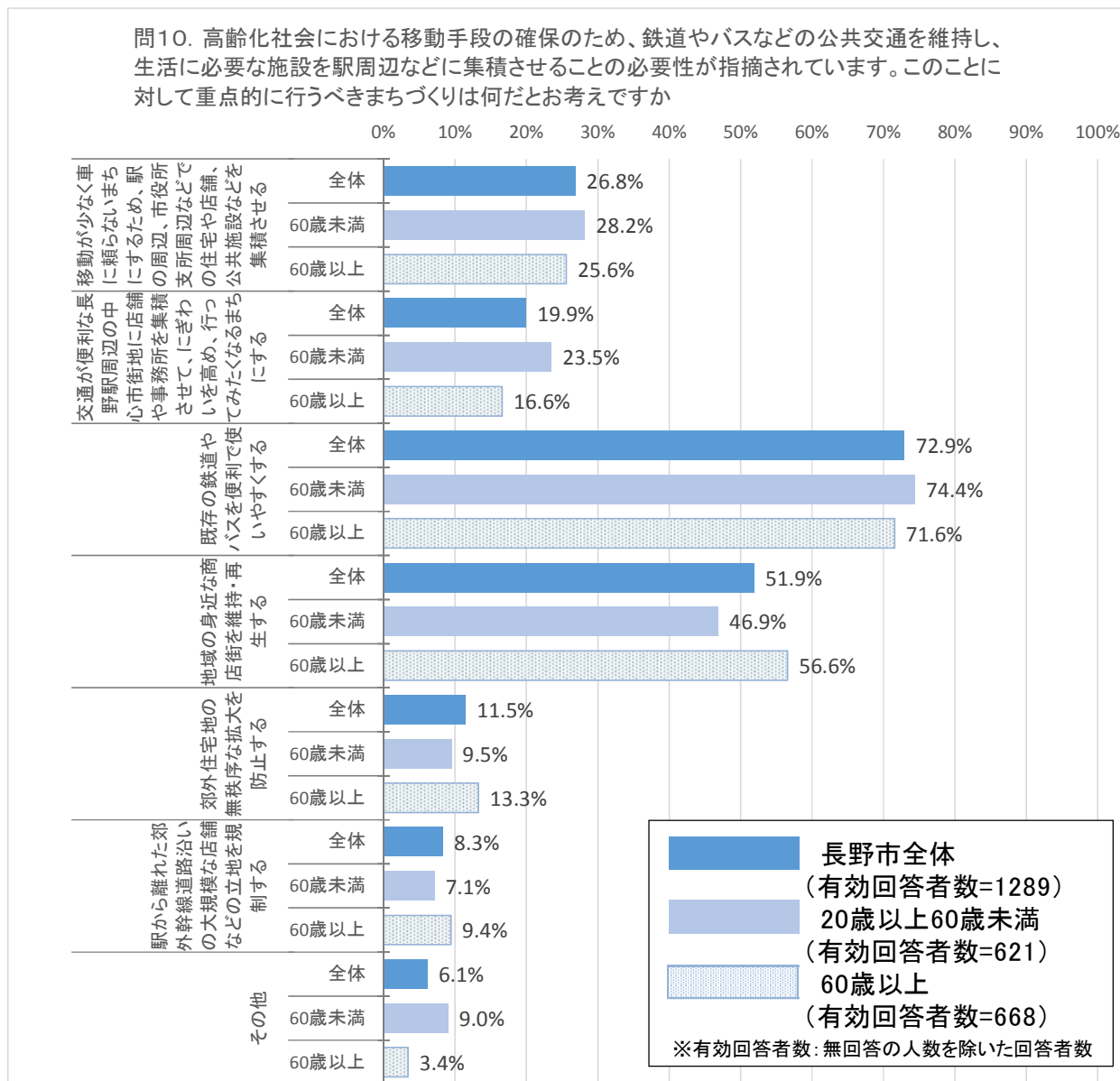
	合計	有効回答者数	有効回答数	1	2	3	4	5	6	7	無回答
				宅め移め舗交 や、動、や、通 店舗の少が、行、が 、周くなく、事務利 、公、車に、み、をな 施市役頼ら、た、集長 設な所支ない、な、積野 などを支所周、ま、さ、駅 を所周、ま、に、ま、て、の 集積さ、ま、に、に、に、中 させる、ま、に、に、に、心 る、ま、に、に、に、市 た、ま、に、に、に、街 の、ま、に、に、に、地 住、ま、に、に、に、に、に 店	2	3	4	5	6	7	
合計	1299	1289	2546	346	257	940	669	148	107	79	10
	-	100.0%	-	26.8%	19.9%	72.9%	51.9%	11.5%	8.3%	6.1%	-



【参考】年齢層別結果

上位項目は市全体と同様の傾向にある。

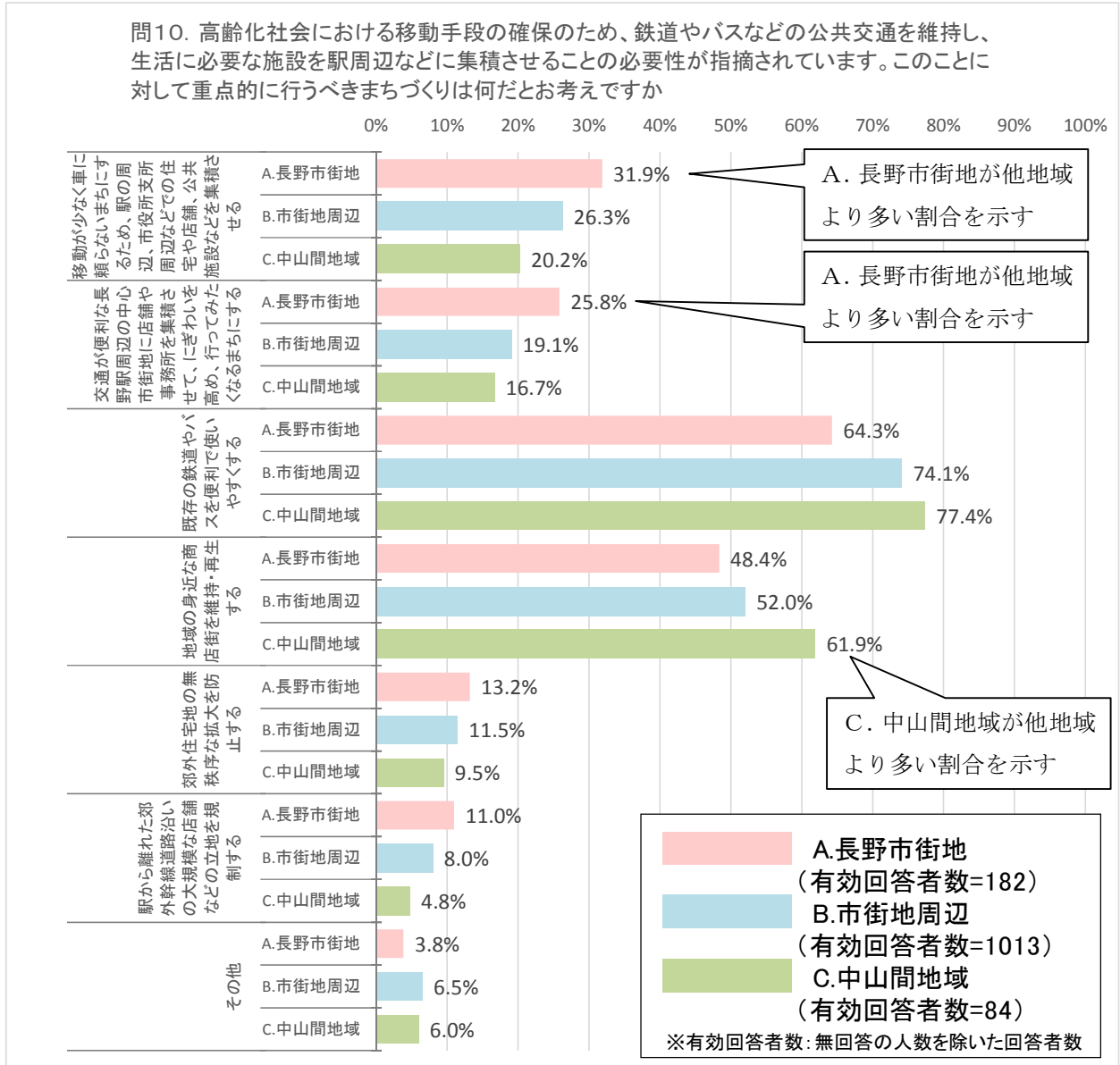
(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)



【参考】居住地域別結果

上位項目は市全体や年齢層別と同様の傾向にある。

(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)



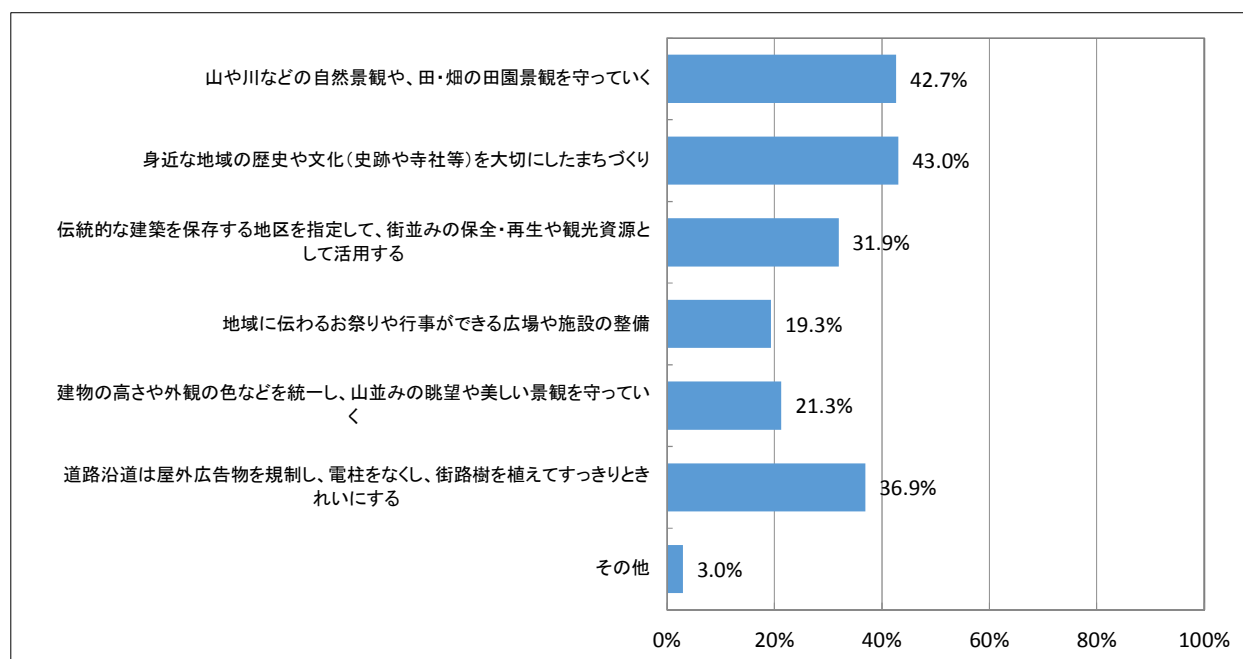
※居住地区不明及び問10無回答の回答者を除く。

問 1 1. 長野市を魅力があり、特色ある都市とするには、自然や歴史・文化を大切にしまちづくりが重要と考えられますが、このために重点的に行うべきまちづくりは何だとお考えですか。次の中から2つお選びください。

自然や歴史・文化を大切にしまちづくりの重点施策は、「身近な史跡・寺社を大切にする」(43.0%)、「山川などの自然景観や田園景観を守る」(42.7%)、「屋外広告規制・無電柱化など」(36.9%)などの回答が多い。

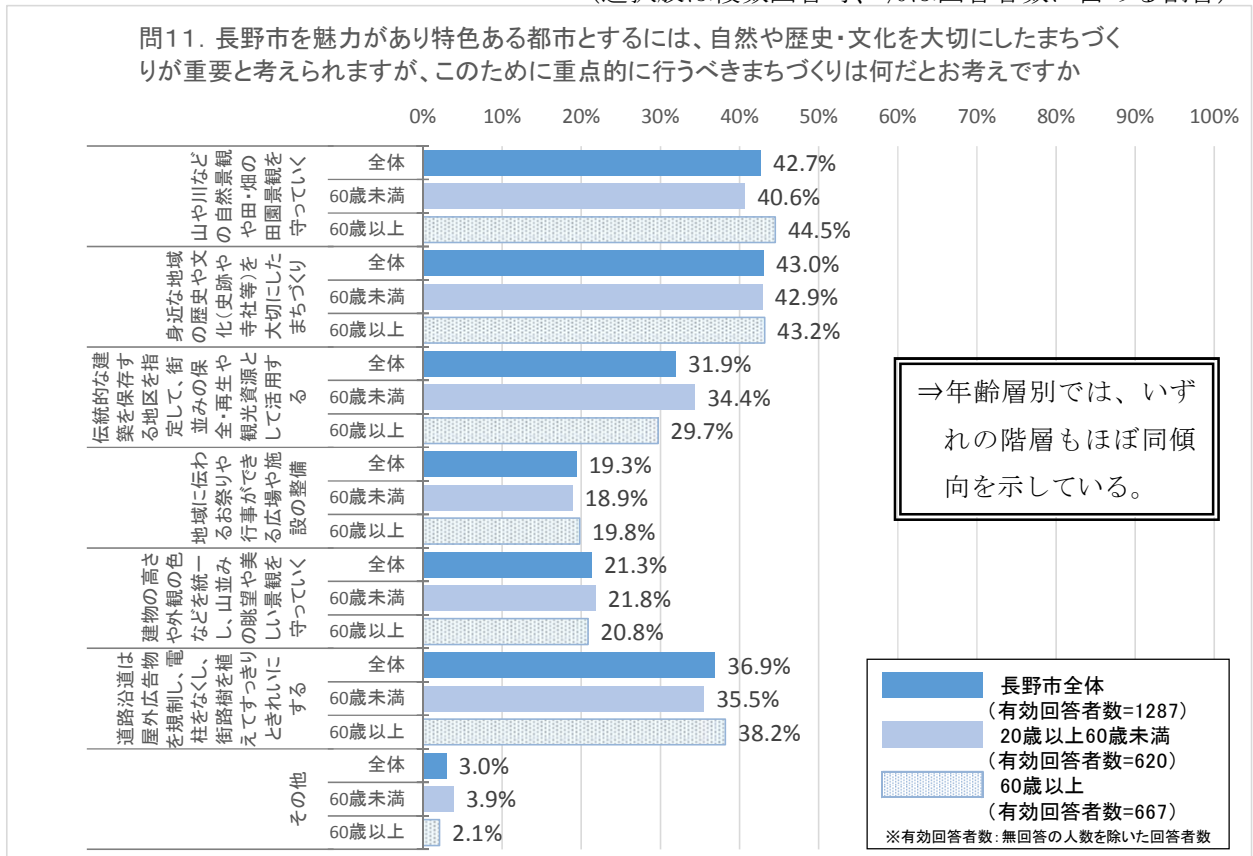
(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)

	合計	有効回答者数	有効回答数	1	2	3	4	5	6	7	無回答
				観山や川などの自然景観や、田・畑の田園景観を守っていく	身近な地域の歴史や文化(史跡や寺社等)を大切にしまちづくり	伝統的な建築を保存する地区を指定して活用する	地域に伝わるお祭りや行事ができる広場や施設の整備	建物の高さや外観の色などを統一し、山並みの眺望や美しい景観を守っていく	道路沿道は屋外広告物を規制し、電柱をなくし、街路樹を植えてすっきりときれいにする	その他	
合計	1299	1287	2550	549	554	411	249	274	475	38	12
	-	100.0%	-	42.7%	43.0%	31.9%	19.3%	21.3%	36.9%	3.0%	-



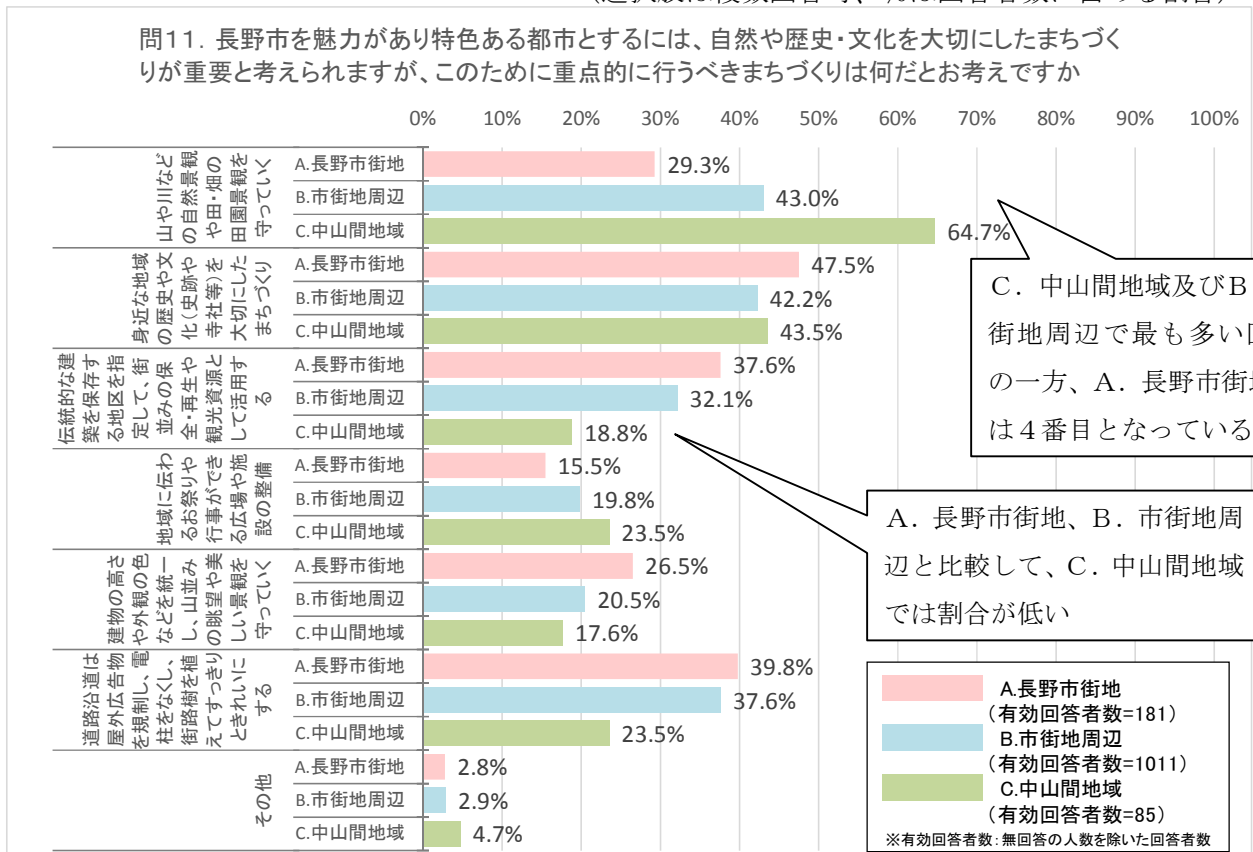
【参考】年齢層別結果

(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)



【参考】居住地域別結果

(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)



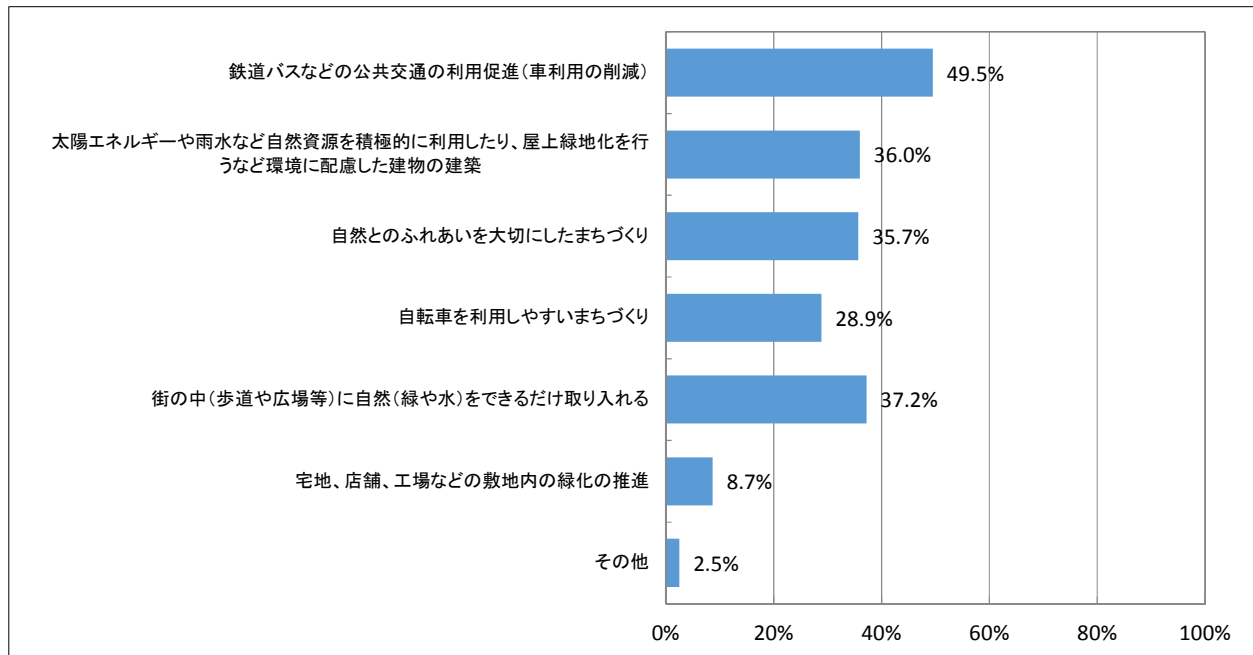
※居住地区不明及び問11無回答の回答者を除く。

問12. 近年、環境に配慮し自然と共生していくことの重要性が指摘されています。このために重点的に行うべきまちづくりは何だとお考えですか。次の中から2つお選びください。

各種の環境との共生に対する重点的施策は、「公共交通利用促進」(49.5%)、「街中に自然を取り入れる」(37.2%)、「自然エネルギー等の活用」(36.0%)などの回答が多い。

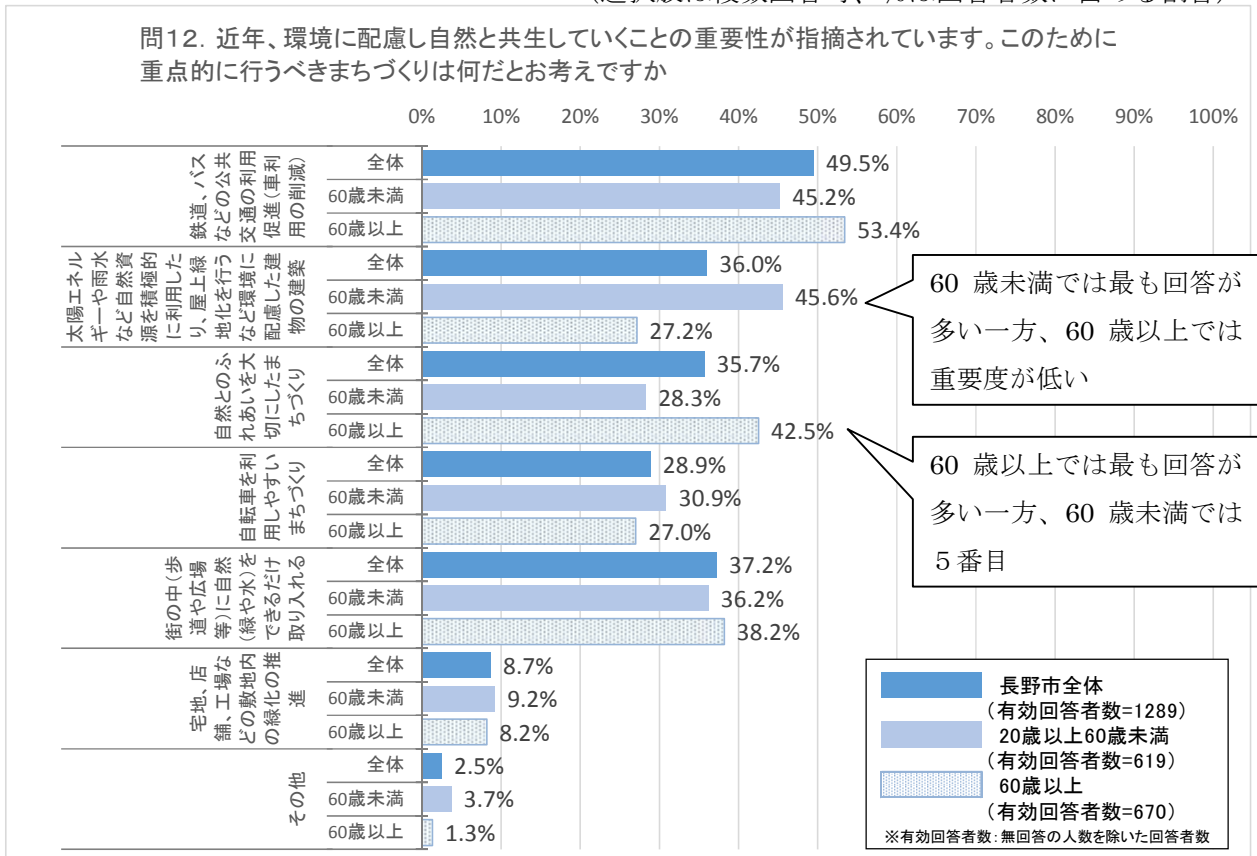
(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)

	合計	有効回答者数	有効回答数	1	2	3	4	5	6	7	無回答
				用鉄道の削減)	境的に利用したり、屋上緑地化を行うなど環境に配慮した建物の建築	太陽エネルギーや雨水など自然資源を積極的に利用したり、屋上緑地化を行うなど環境に配慮した建物の建築	自然とのふれあいを大切にしまちづくり	自転車を利用しやすいまちづくり	街の中(歩道や広場等)に自然(緑や水)をできるだけ取り入れる	進宅地、店舗、工場などの敷地内の緑化の推進	
合計	1299	1289	2568	638	464	460	372	480	112	32	10
	-	100.0%	-	49.5%	36.0%	35.7%	28.9%	37.2%	8.7%	2.5%	-



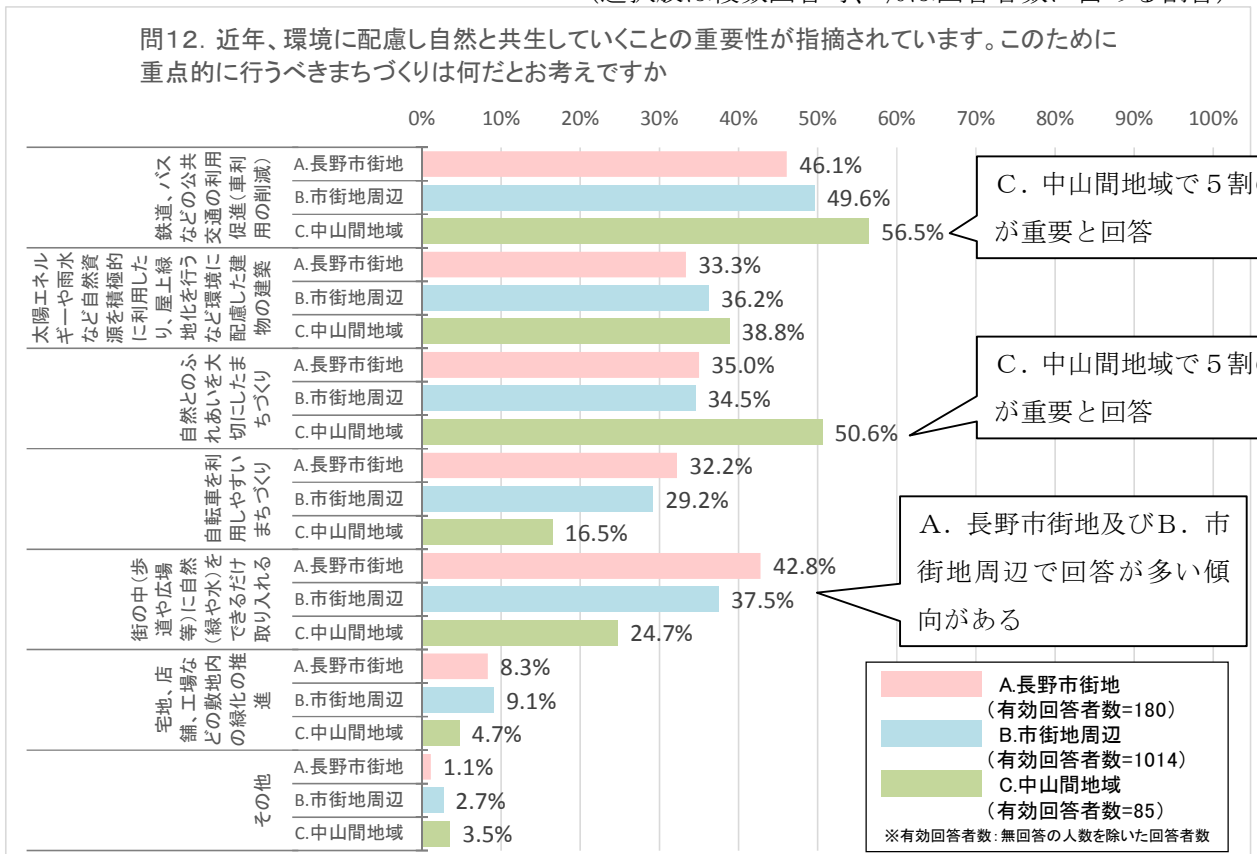
【参考】年齢層別結果

(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)



【参考】居住地域別結果

(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)



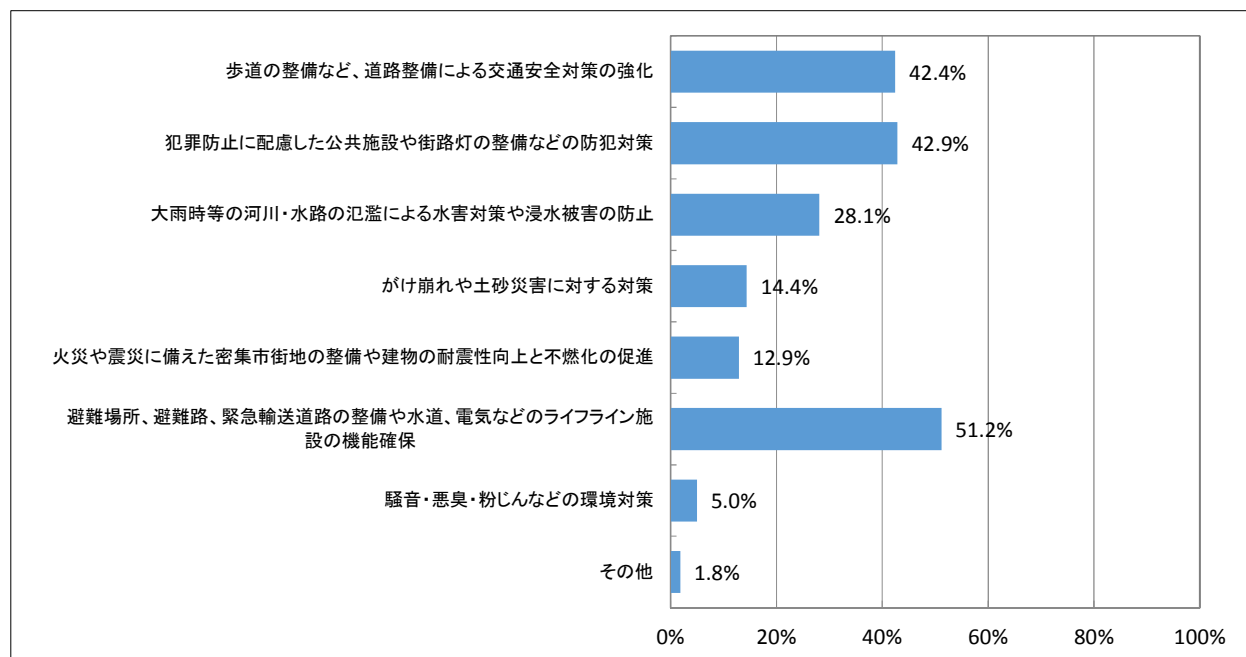
※居住地区不明及び問12無回答の回答者を除く。

問13. 近年、安全・安心のまちづくりの重要性が指摘されています。このために重点的に行うべきまちづくりは何だとお考えですか。次の中から2つお選びください。

安全・安心のまちづくりに対する重点施策は、「避難場所・避難道路等の整備、ライフラインなどの維持」(51.2%)、「犯罪防止に配慮した防犯対策」(42.9%)、「歩道整備等の交通安全対策」(42.4%)などの回答が多い。

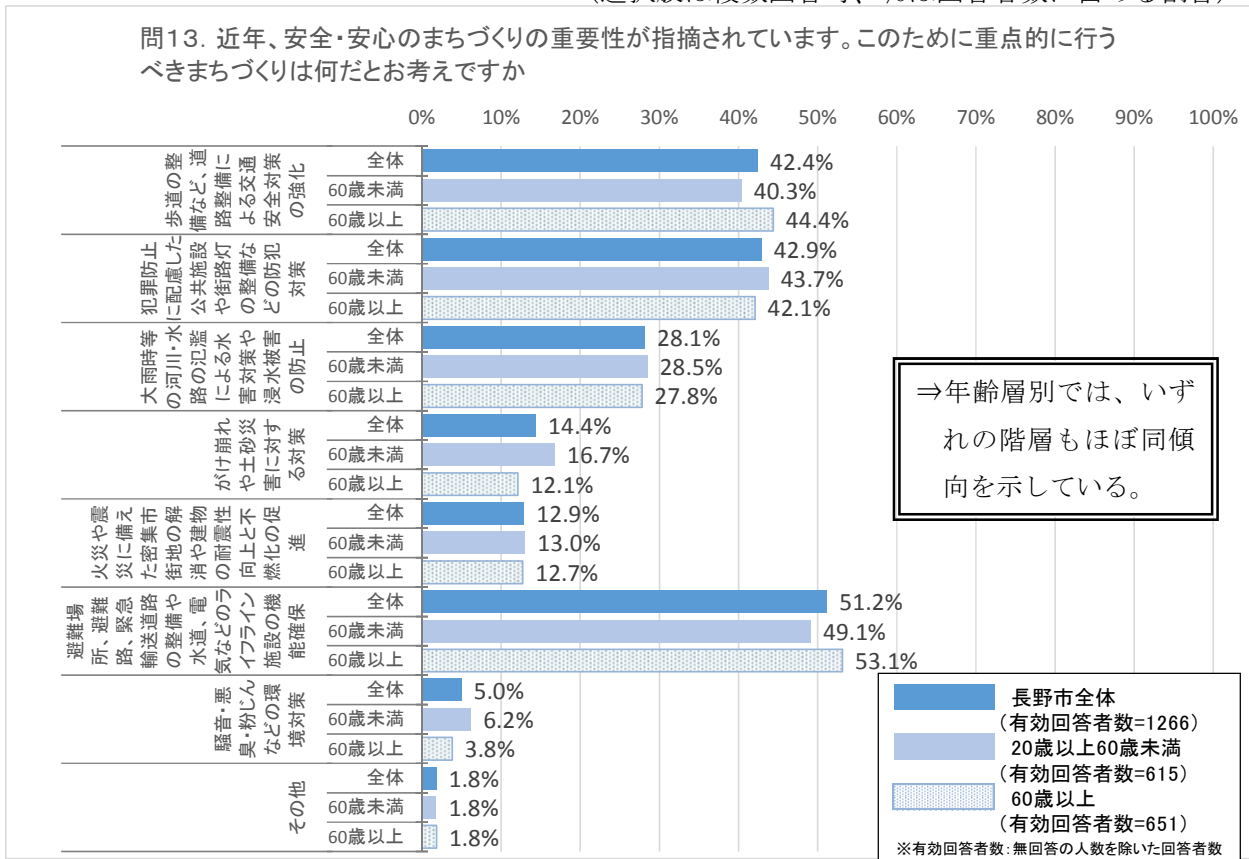
(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)

	合計	有効回答者数	有効回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答
				対歩道の整備など、道路整備による交通安全強化	備犯罪防止に配慮した公共施設や街路灯の整備	策大雨時等の河川・水路の氾濫による水害対策	がけ崩れや土砂災害に対する対策	物の耐震性向上と不燃化の促進	確保水道、電気などのライフライン施設の機能	避難場所、避難路、緊急輸送道路の整備や	騒音・悪臭・粉じんなどの環境対策	
合計	1299	1266	2515	537	543	356	182	163	648	63	23	33
	-	100.0%	-	42.4%	42.9%	28.1%	14.4%	12.9%	51.2%	5.0%	1.8%	-



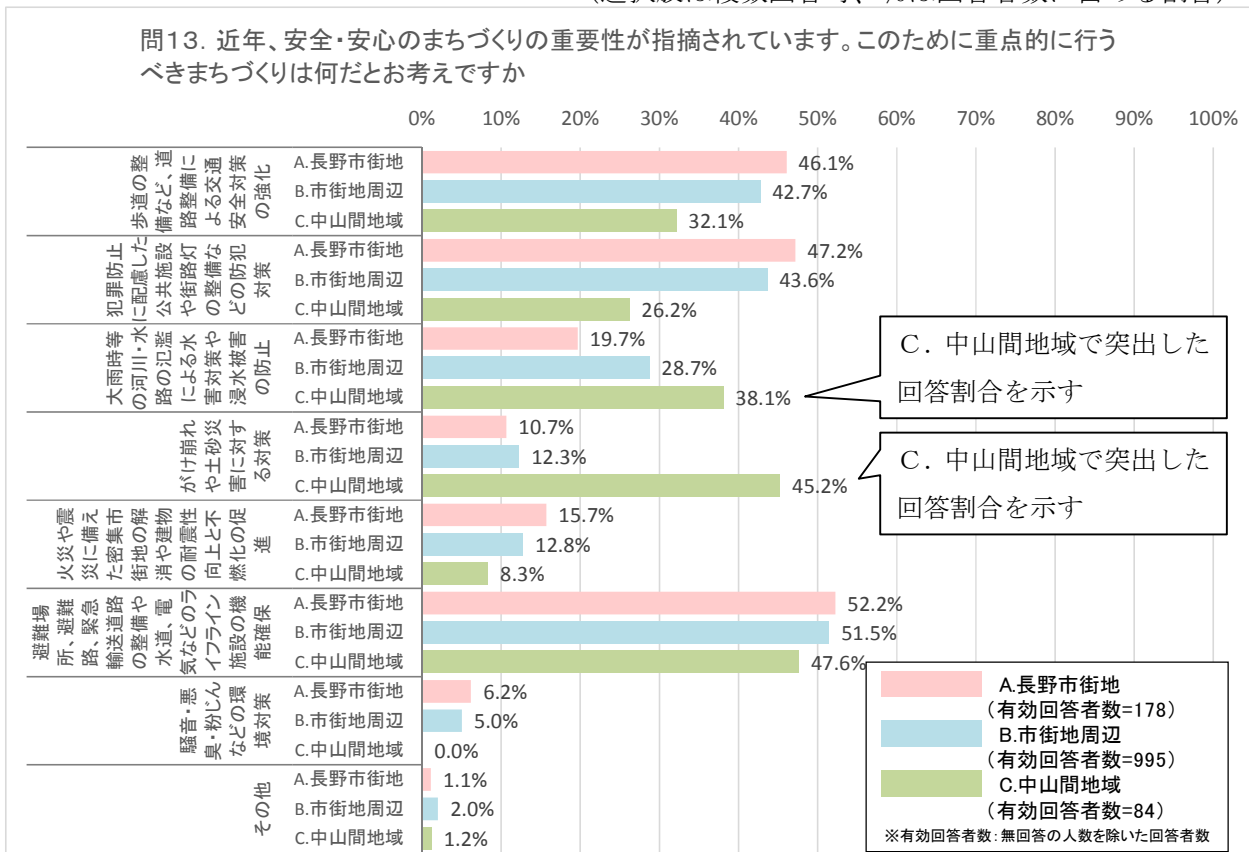
【参考】年齢層別結果

(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)



【参考】居住地域別結果

(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)



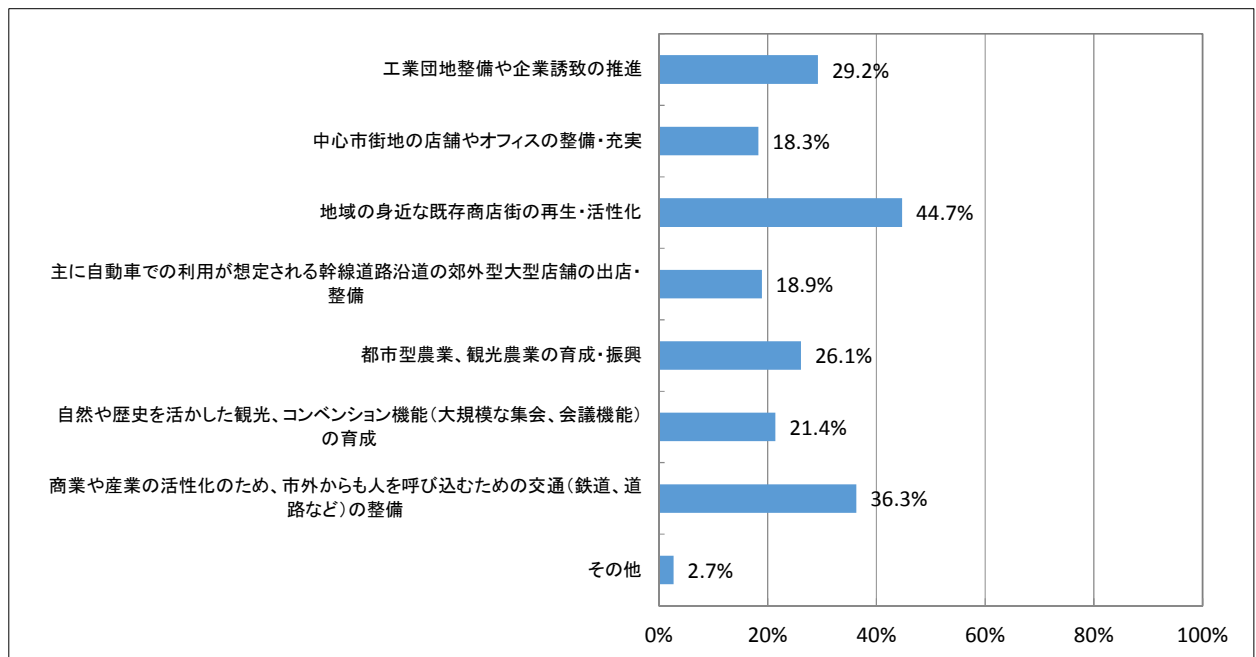
※居住地区不明及び問13無回答の回答者を除く。

問14. 人口減少のなかで、長野市が自立し活力ある都市として存続していくためには、商工業などの産業振興を支えるまちづくりが重要であると考えられます。このために重点的に行うべきまちづくりは何だとお考えですか。次の中から2つお選びください。

商工業などの産業振興に対する重点施策は、「既存商店街の再生・活性化」(44.7%)、「市外から人を呼び込む交通整備」(36.3%)、「工業団地整備等」(29.2%)などの回答が多い。

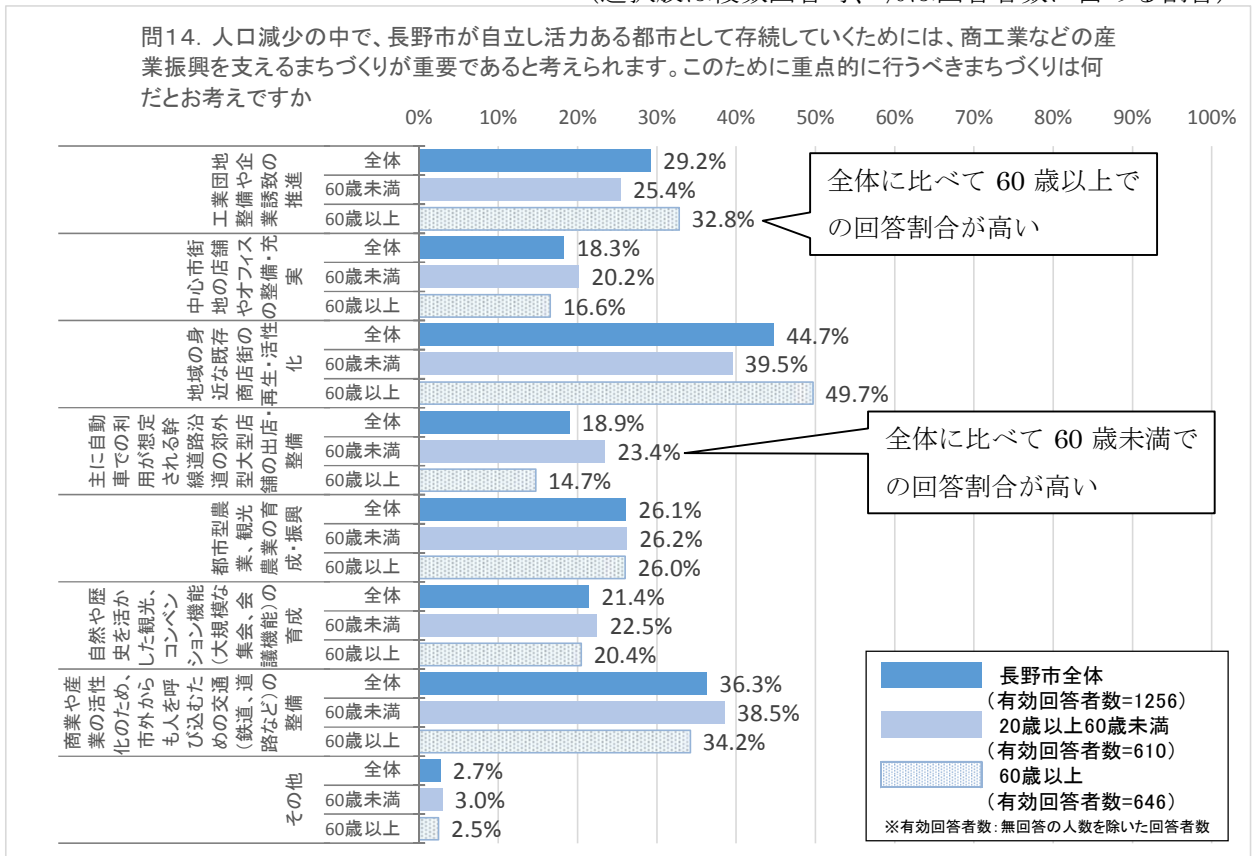
(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)

	合計	有効回答者数	有効回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答
				工業団地整備や企業誘致の推進	中心市街地の店舗やオフィスの整備・充実	地域の身近な既存商店街の再生・活性化	主に自動車での利用が想定される幹線道路沿道の郊外型大型店舗の出店・整備	都市型農業、観光農業の育成・振興	自然や歴史を活かした観光、コンベンション機能(大規模な集会、会議機能)の育成	商業や産業の活性化のため、市外からも人を呼び込むための交通(鉄道、道路など)の整備	その他	
合計	1299	1256	2484	367	230	562	238	328	269	456	34	43
	-	100.0%	-	29.2%	18.3%	44.7%	18.9%	26.1%	21.4%	36.3%	2.7%	-



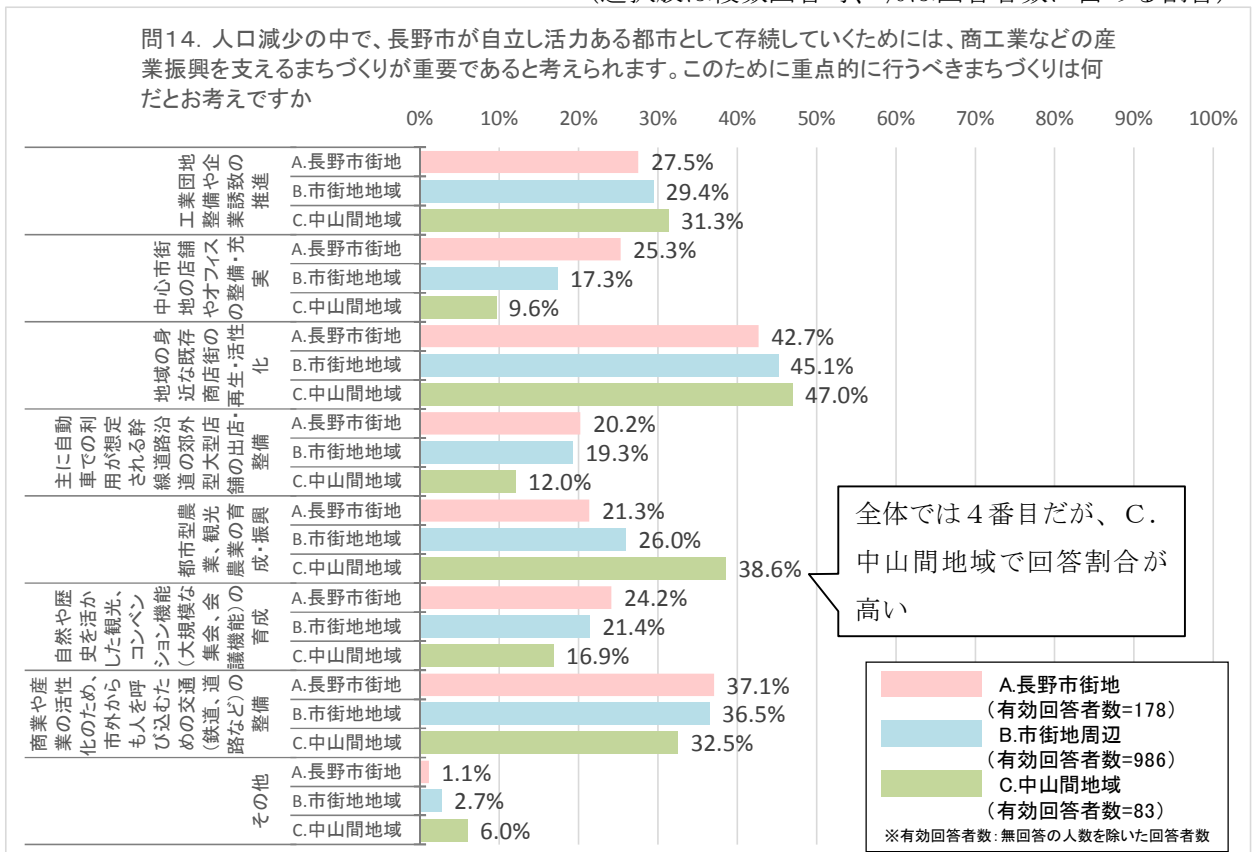
【参考】年齢層別結果

(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)



【参考】居住地域別結果

(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)



※居住地区不明及び問14無回答の回答者を除く。

Ⅲ. あなたがお住まいの地域のまちづくりについてお答えください。

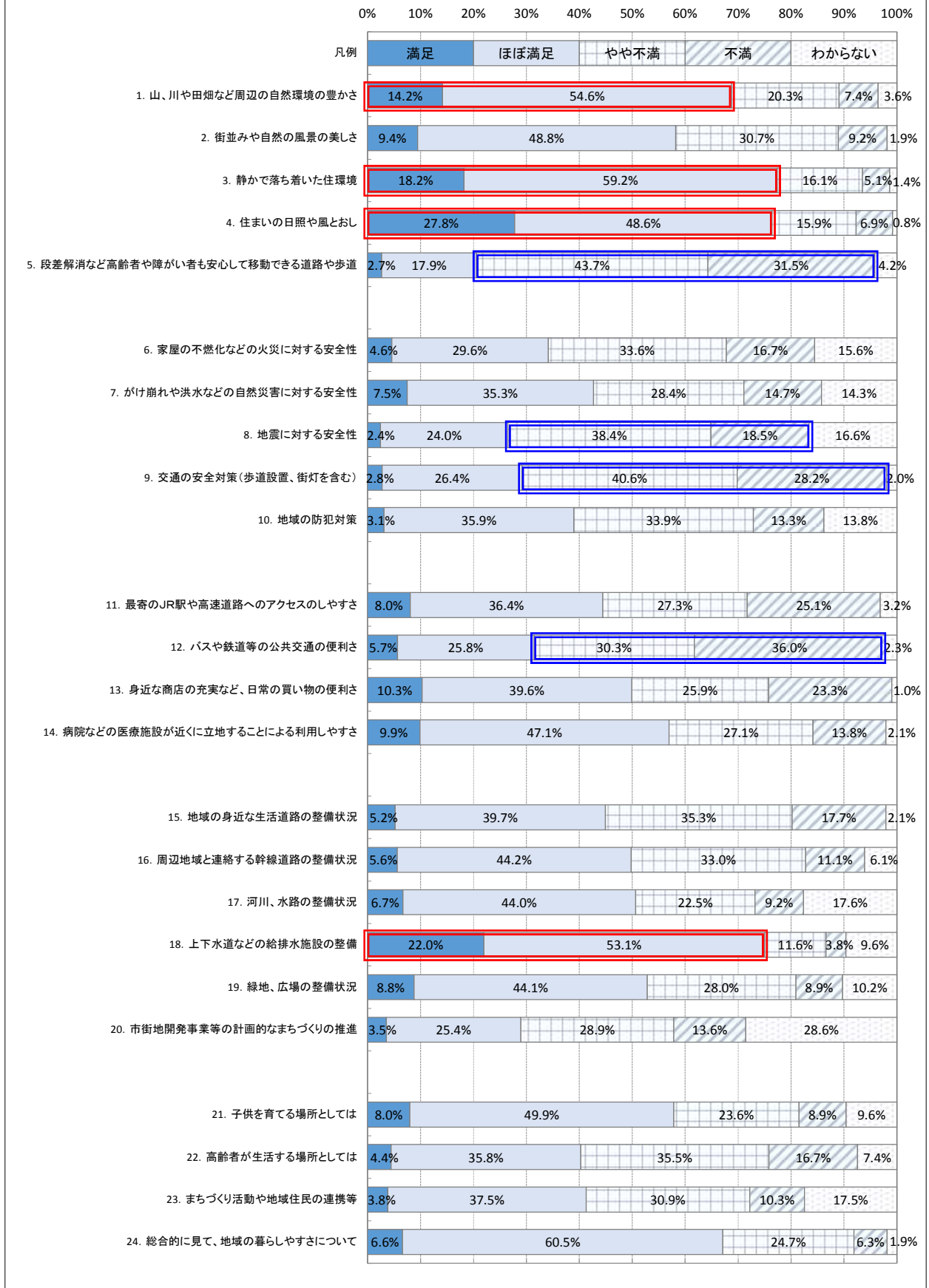
問15. 現在、地域ごとの特性に応じたまちづくりが進められていますが、あなたはどのくらい満足していますか。また、今後まちづくりを進めていくためには、どのようなことが重要だとお考えですか。あなたがお住まいの地域の生活環境について、各設問項目毎に、現在の満足度、今後の整備や改善の重要度について該当する番号に○印をお付けください。

- ・特に満足度の高い（満足、ほぼ満足）具体的項目は、「静かで落ち着いた住環境」（77.4%）、「住まいの日照、風とおし」（76.4%）、「上下水道などの給排水施設の整備」（75.1%）、「山、川や田畑など周辺環境の豊かさ」（68.8%）であった。
- ・逆に不満が高い（不満、やや不満）のは、「段差解消など高齢者や障がい者も安心して移動できる道路や歩道」（75.2%）、「交通の安全対策（歩道設置、街灯を含む）」（68.8%）、「バスや鉄道等の公共交通の便利さ」（66.3%）、「地震に対する安全性」（56.9%）であった。
- ・不満の高い項目は、整備の重要性の高い項目となっており、上記の不満が高い項目の重要性（重要、やや重要）は「段差解消など高齢者や障がい者も安心して移動できる道路や歩道」（94.3%）、「交通の安全対策（歩道設置、街灯を含む）」（95.2%）、「バスや鉄道等の公共交通の便利さ」（90.4%）、「地震に対する安全性」（92.9%）とどの項目も90%を超えている。
- ・満足度は比較的高い（50%超）ものの、重要性の認識も高い（90%超）項目は、「病院などの医療施設が近くに立地することによる利用しやすさ」（満足度：57.0%、重要度：91.6%）であった。

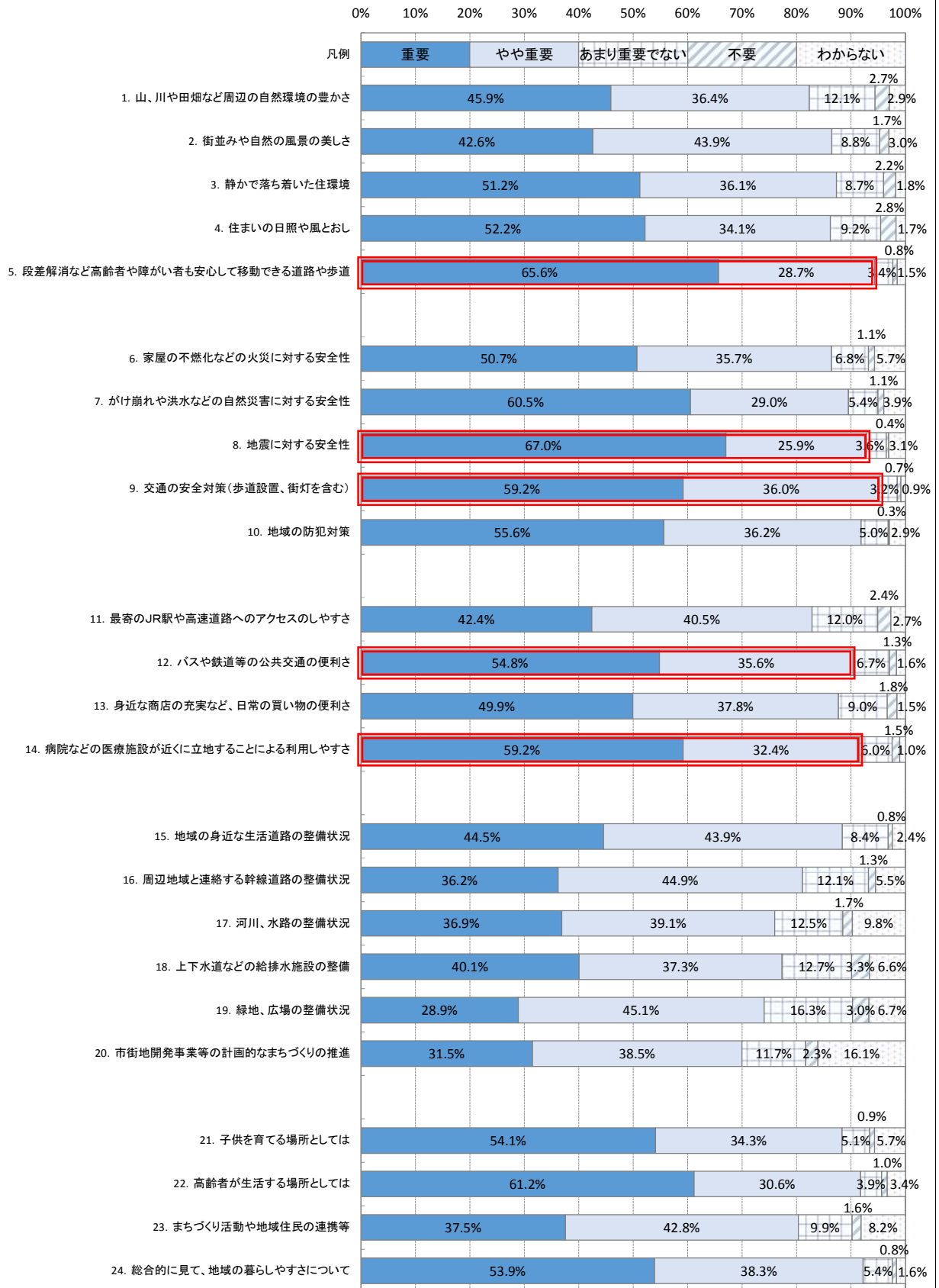
			現在の満足度							
			合計	有効 回答 数	満足	ほ ぼ 満足	やや 不満	不 満	わ か ら な い	無 回 答
快適さ	1	山、川や田畑など周辺の自然環境の豊かさ	1299	1234	175	674	250	91	44	65
			-	100.0%	14.2%	54.6%	20.3%	7.4%	3.6%	-
	2	街並みや自然の風景の美しさ	1299	1220	115	595	375	112	23	79
			-	100.0%	9.4%	48.8%	30.7%	9.2%	1.9%	-
	3	静かで落ち着いた住環境	1299	1234	225	730	199	63	17	65
		-	100.0%	18.2%	59.2%	16.1%	5.1%	1.4%	-	
	4	住まいの日照や風とおし	1299	1230	342	598	195	85	10	69
			-	100.0%	27.8%	48.6%	15.9%	6.9%	0.8%	-
	5	段差解消など高齢者や障がい者も安心して移動できる道路や歩道	1299	1235	33	221	540	389	52	64
			-	100.0%	2.7%	17.9%	43.7%	31.5%	4.2%	-
安全	6	家屋の不燃化などの火災に対する安全性	1299	1228	56	363	413	205	191	71
			-	100.0%	4.6%	29.6%	33.6%	16.7%	15.6%	-
	7	がけ崩れや洪水などの自然災害に対する安全性	1299	1234	92	435	350	181	176	65
			-	100.0%	7.5%	35.3%	28.4%	14.7%	14.3%	-
	8	地震に対する安全性	1299	1227	30	295	471	227	204	72
		-	100.0%	2.4%	24.0%	38.4%	18.5%	16.6%	-	
	9	交通の安全対策(歩道設置、街灯を含む)	1299	1229	34	325	499	347	24	70
			-	100.0%	2.8%	26.4%	40.6%	28.2%	2.0%	-
	10	地域の防犯対策	1299	1224	38	439	415	163	169	75
			-	100.0%	3.1%	35.9%	33.9%	13.3%	13.8%	-
便利	11	最寄のJR駅や高速道路へのアクセスのしやすさ	1299	1231	99	448	336	309	39	68
			-	100.0%	8.0%	36.4%	27.3%	25.1%	3.2%	-
	12	バスや鉄道等の公共交通の利便さ	1299	1234	70	318	374	444	28	65
			-	100.0%	5.7%	25.8%	30.3%	36.0%	2.3%	-
	13	身近な商店の充実など、日常の買い物利便さ	1299	1234	127	489	319	287	12	65
			-	100.0%	10.3%	39.6%	25.9%	23.3%	1.0%	-
	14	病院などの医療施設が近くに立地することによる利用しやすさ	1299	1234	122	581	335	170	26	65
			-	100.0%	9.9%	47.1%	27.1%	13.8%	2.1%	-
公共施設	15	地域の身近な生活道路の整備状況	1299	1229	64	488	434	217	26	70
			-	100.0%	5.2%	39.7%	35.3%	17.7%	2.1%	-
	16	周辺地域と連絡する幹線道路の整備状況	1299	1229	69	543	405	137	75	70
			-	100.0%	5.6%	44.2%	33.0%	11.1%	6.1%	-
	17	河川、水路の整備状況	1299	1230	82	541	277	113	217	69
			-	100.0%	6.7%	44.0%	22.5%	9.2%	17.6%	-
	18	上下水道などの給排水施設の整備	1299	1225	269	650	142	46	118	74
			-	100.0%	22.0%	53.1%	11.6%	3.8%	9.6%	-
	19	緑地、広場の整備状況	1299	1230	108	542	345	109	126	69
			-	100.0%	8.8%	44.1%	28.0%	8.9%	10.2%	-
	20	市街地開発事業等の計画的なまちづくりの推進	1299	1215	43	309	351	165	347	84
			-	100.0%	3.5%	25.4%	28.9%	13.6%	28.6%	-
地域社会	21	子供を育てる場所としては	1299	1227	98	612	290	109	118	72
			-	100.0%	8.0%	49.9%	23.6%	8.9%	9.6%	-
	22	高齢者が生活する場所としては	1299	1236	55	443	439	207	92	63
			-	100.0%	4.4%	35.8%	35.5%	16.7%	7.4%	-
	23	まちづくり活動や地域住民の連携等	1299	1230	47	461	380	127	215	69
			-	100.0%	3.8%	37.5%	30.9%	10.3%	17.5%	-
	24	総合的に見て、地域の暮らしやすさについて	1299	1241	82	751	307	78	23	58
			-	100.0%	6.6%	60.5%	24.7%	6.3%	1.9%	-

		今後の重要度								
		合計	有効回答数	重要	やや重要	あまり重要でない	不要	わからない	無回答	
快適さ	1	山、川や田畑など周辺の自然環境の豊かさ	1299	1166	535	425	141	31	34	133
			-	100.0%	45.9%	36.4%	12.1%	2.7%	2.9%	-
	2	街並みや自然の風景の美しさ	1299	1160	494	509	102	20	35	139
			-	100.0%	42.6%	43.9%	8.8%	1.7%	3.0%	-
	3	静かで落ち着いた住環境	1299	1165	597	420	101	26	21	134
		-	100.0%	51.2%	36.1%	8.7%	2.2%	1.8%	-	
	4	住まいの日照や風とおし	1299	1160	605	395	107	33	20	139
			-	100.0%	52.2%	34.1%	9.2%	2.8%	1.7%	-
	5	段差解消など高齢者や障がい者も安心して移動できる道路や歩道	1299	1176	772	337	40	9	18	123
			-	100.0%	65.6%	28.7%	3.4%	0.8%	1.5%	-
安全	6	家屋の不燃化などの火災に対する安全性	1299	1164	590	416	79	13	66	135
			-	100.0%	50.7%	35.7%	6.8%	1.1%	5.7%	-
	7	がけ崩れや洪水などの自然災害に対する安全性	1299	1165	705	338	63	13	46	134
			-	100.0%	60.5%	29.0%	5.4%	1.1%	3.9%	-
	8	地震に対する安全性	1299	1164	780	301	42	5	36	135
		-	100.0%	67.0%	25.9%	3.6%	0.4%	3.1%	-	
	9	交通の安全対策(歩道設置、街灯を含む)	1299	1171	693	422	38	8	10	128
			-	100.0%	59.2%	36.0%	3.2%	0.7%	0.9%	-
	10	地域の防犯対策	1299	1167	649	423	58	3	34	132
			-	100.0%	55.6%	36.2%	5.0%	0.3%	2.9%	-
便利	11	最寄のJR駅や高速道路へのアクセスのしやすさ	1299	1156	490	468	139	28	31	143
			-	100.0%	42.4%	40.5%	12.0%	2.4%	2.7%	-
	12	バスや鉄道等の公共交通の便利さ	1299	1166	639	415	78	15	19	133
			-	100.0%	54.8%	35.6%	6.7%	1.3%	1.6%	-
	13	身近な商店の充実など、日常の買い物	1299	1162	580	439	104	21	18	137
			-	100.0%	49.9%	37.8%	9.0%	1.8%	1.5%	-
	14	病院などの医療施設が近くに立地することによる利用しやすさ	1299	1168	691	378	70	17	12	131
			-	100.0%	59.2%	32.4%	6.0%	1.5%	1.0%	-
公共施設	15	地域の身近な生活道路の整備状況	1299	1165	519	511	98	9	28	134
			-	100.0%	44.5%	43.9%	8.4%	0.8%	2.4%	-
	16	周辺地域と連絡する幹線道路の整備状況	1299	1165	422	523	141	15	64	134
			-	100.0%	36.2%	44.9%	12.1%	1.3%	5.5%	-
	17	河川、水路の整備状況	1299	1165	430	455	146	20	114	134
			-	100.0%	36.9%	39.1%	12.5%	1.7%	9.8%	-
	18	上下水道などの給排水施設の整備	1299	1161	465	433	148	38	77	138
			-	100.0%	40.1%	37.3%	12.7%	3.3%	6.6%	-
	19	緑地、広場の整備状況	1299	1163	336	525	189	35	78	136
			-	100.0%	28.9%	45.1%	16.3%	3.0%	6.7%	-
	20	市街地開発事業等の計画的なまちづくりの推進	1299	1152	363	443	135	26	185	147
			-	100.0%	31.5%	38.5%	11.7%	2.3%	16.1%	-
地域社会	21	子供を育てる場所としては	1299	1161	628	398	59	10	66	138
			-	100.0%	54.1%	34.3%	5.1%	0.9%	5.7%	-
	22	高齢者が生活する場所としては	1299	1164	712	356	45	12	39	135
			-	100.0%	61.2%	30.6%	3.9%	1.0%	3.4%	-
	23	まちづくり活動や地域住民の連携等	1299	1164	437	498	115	19	95	135
			-	100.0%	37.5%	42.8%	9.9%	1.6%	8.2%	-
	24	総合的に見て、地域の暮らしやすさについて	1299	1168	630	447	63	9	19	131
			-	100.0%	53.9%	38.3%	5.4%	0.8%	1.6%	-

現在の満足度



今後の重要度

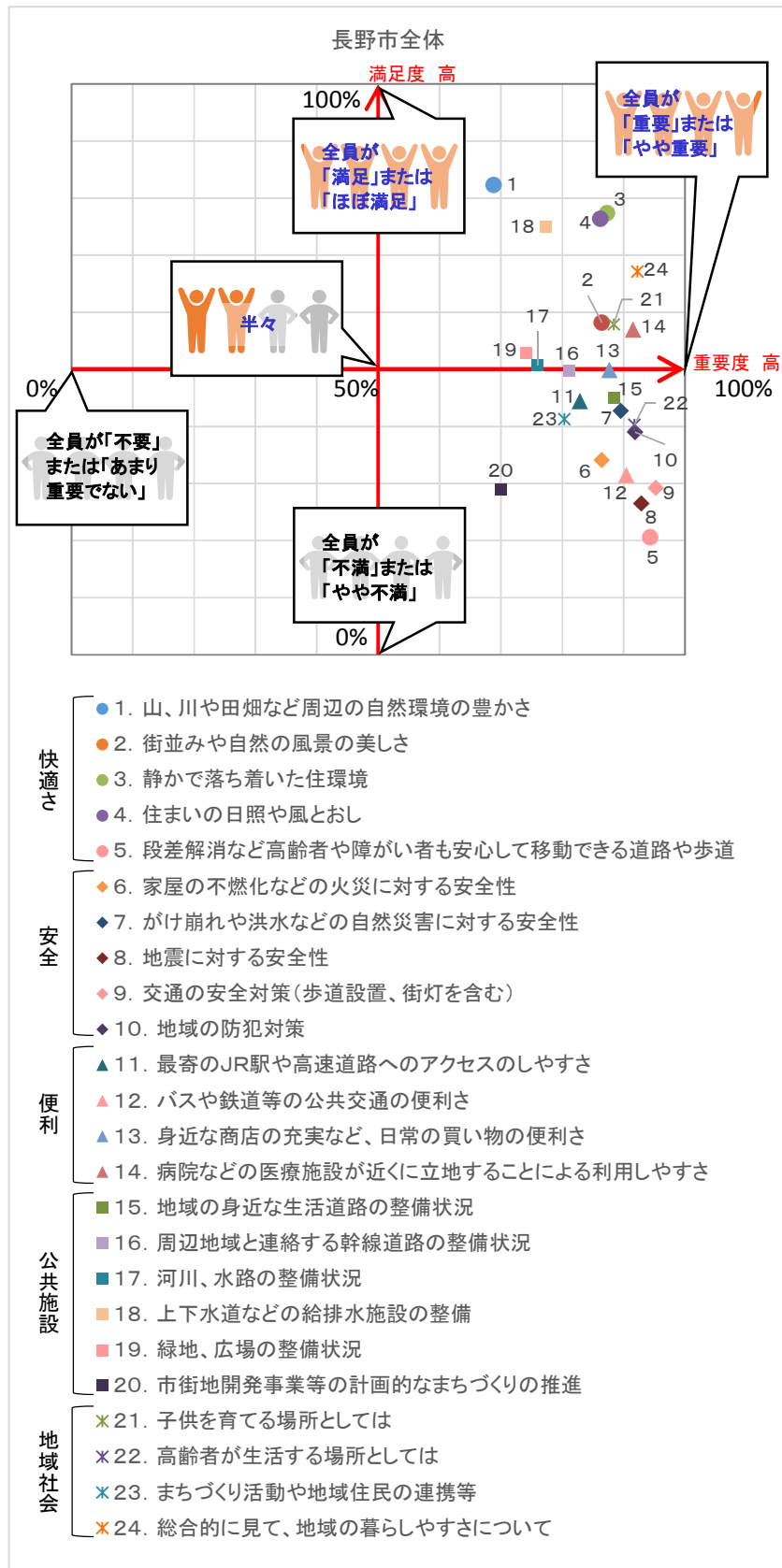


【参考】満足度・重要度評価

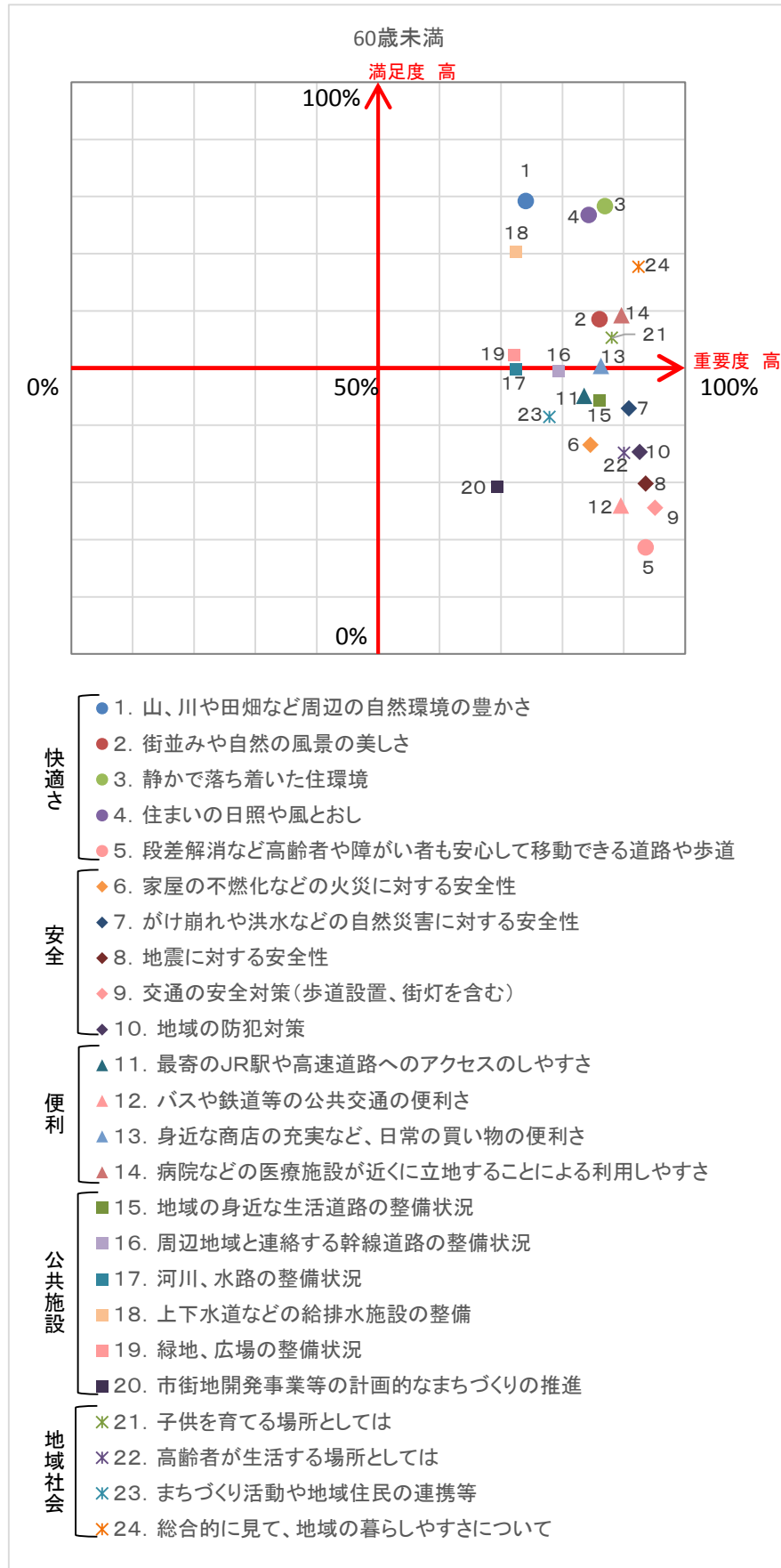
満足度 = (「満足」または「ほぼ満足」と回答した人数) / 全体の人数

重要度 = (「重要」または「やや重要」と回答した人数) / 全体の人数

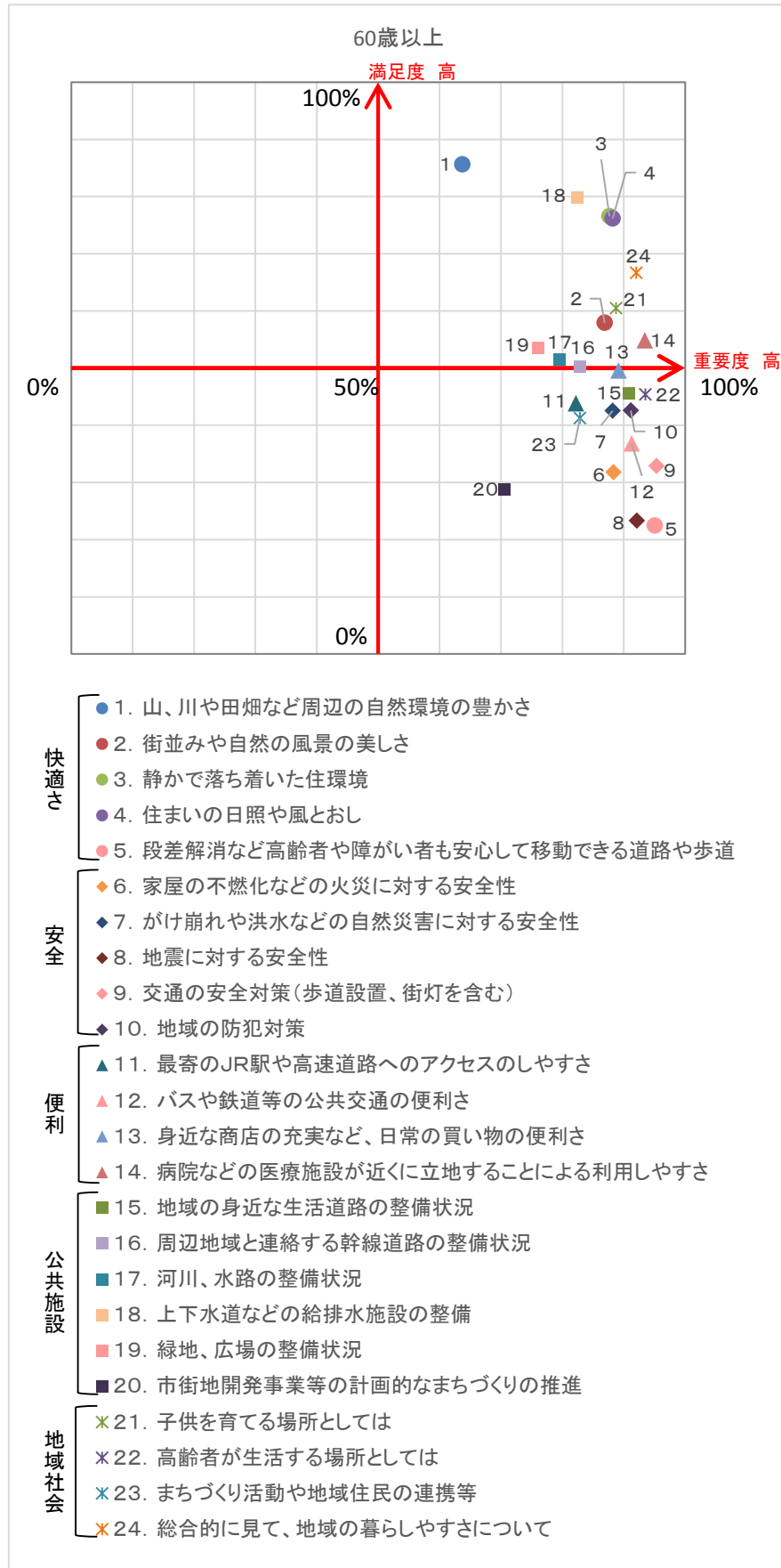
①市全体



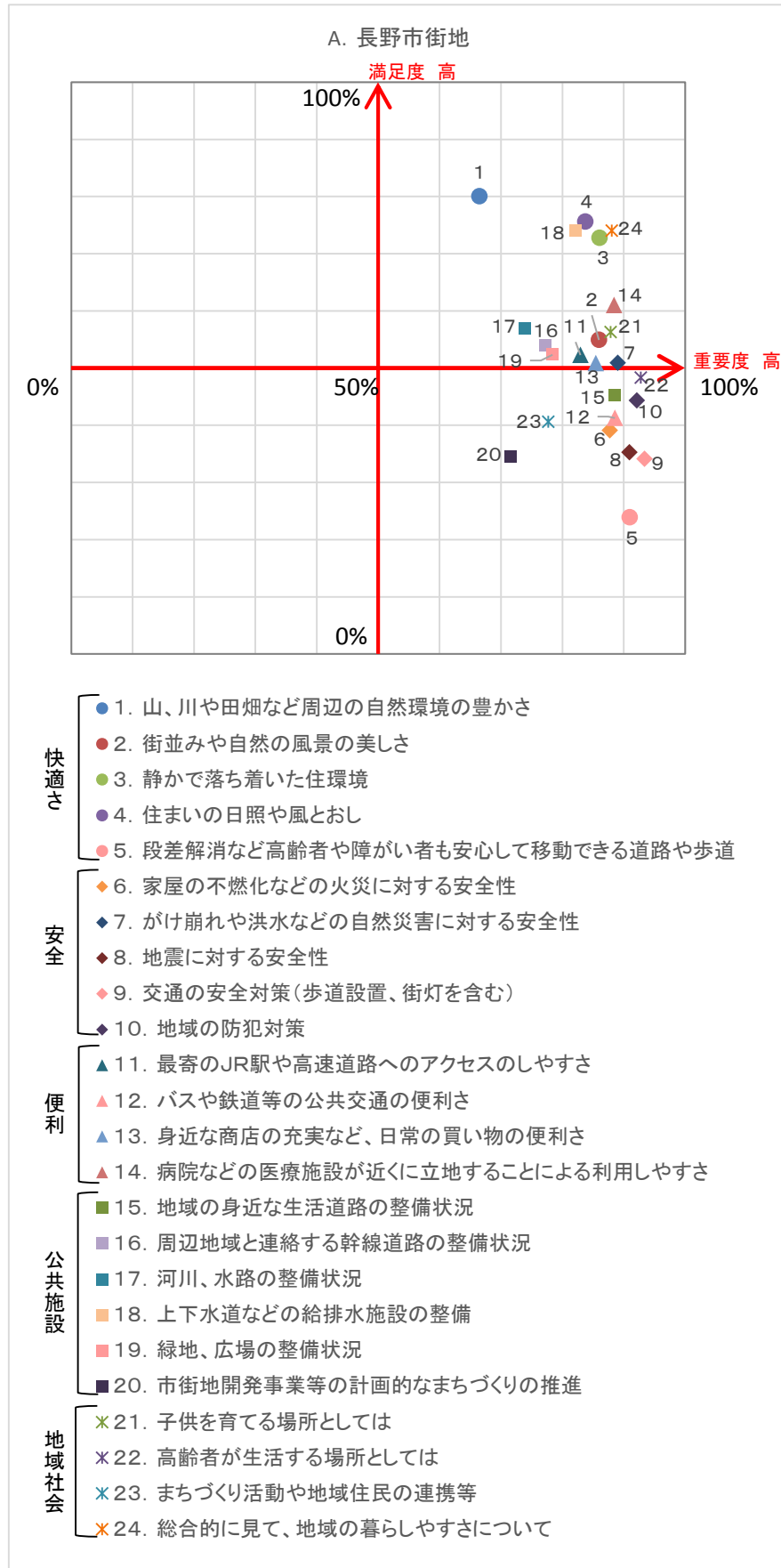
②年齢層別満足度・重要度評価_20歳以上 60歳未満



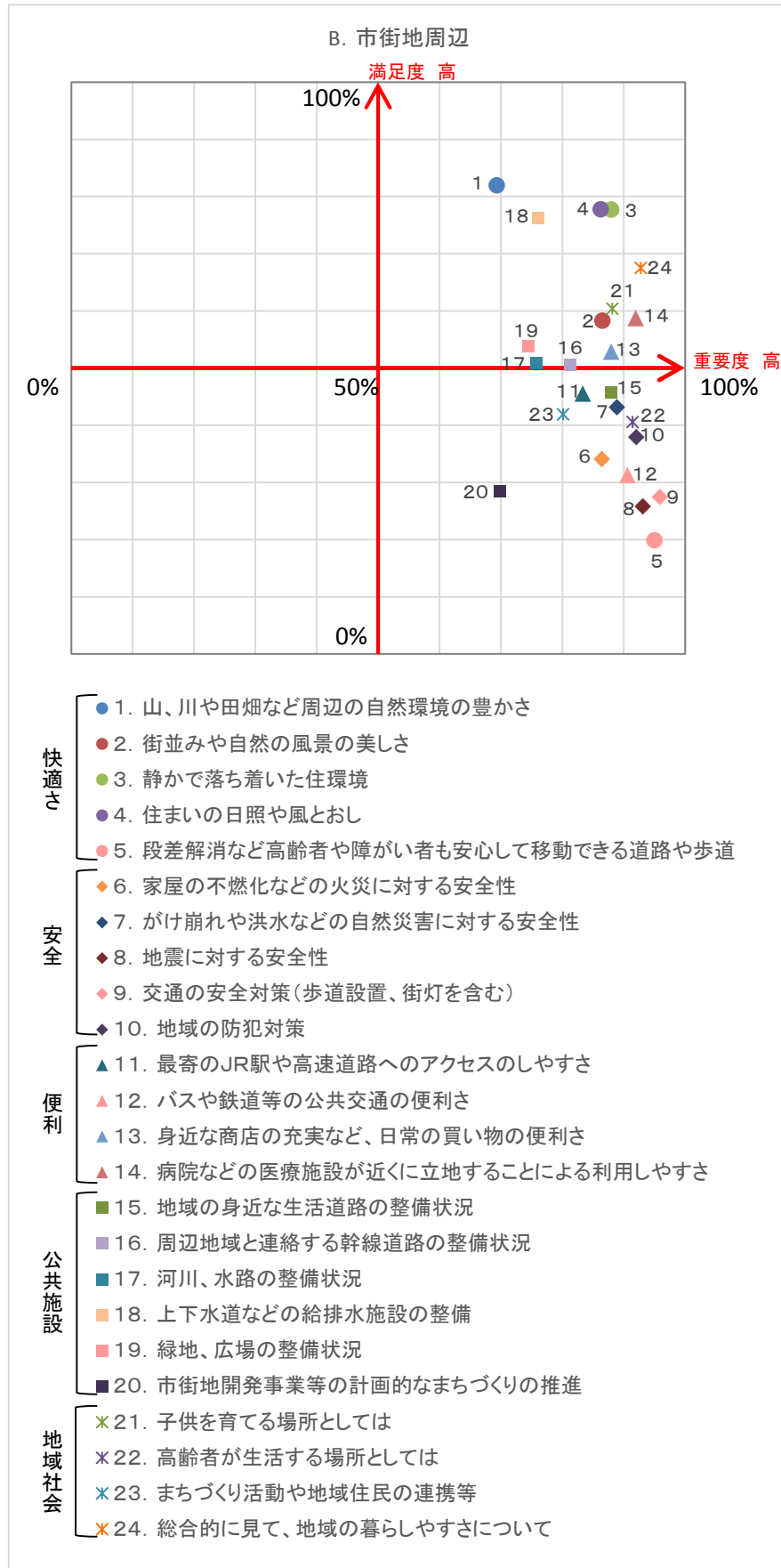
③年齢層別満足度・重要度評価_60歳以上



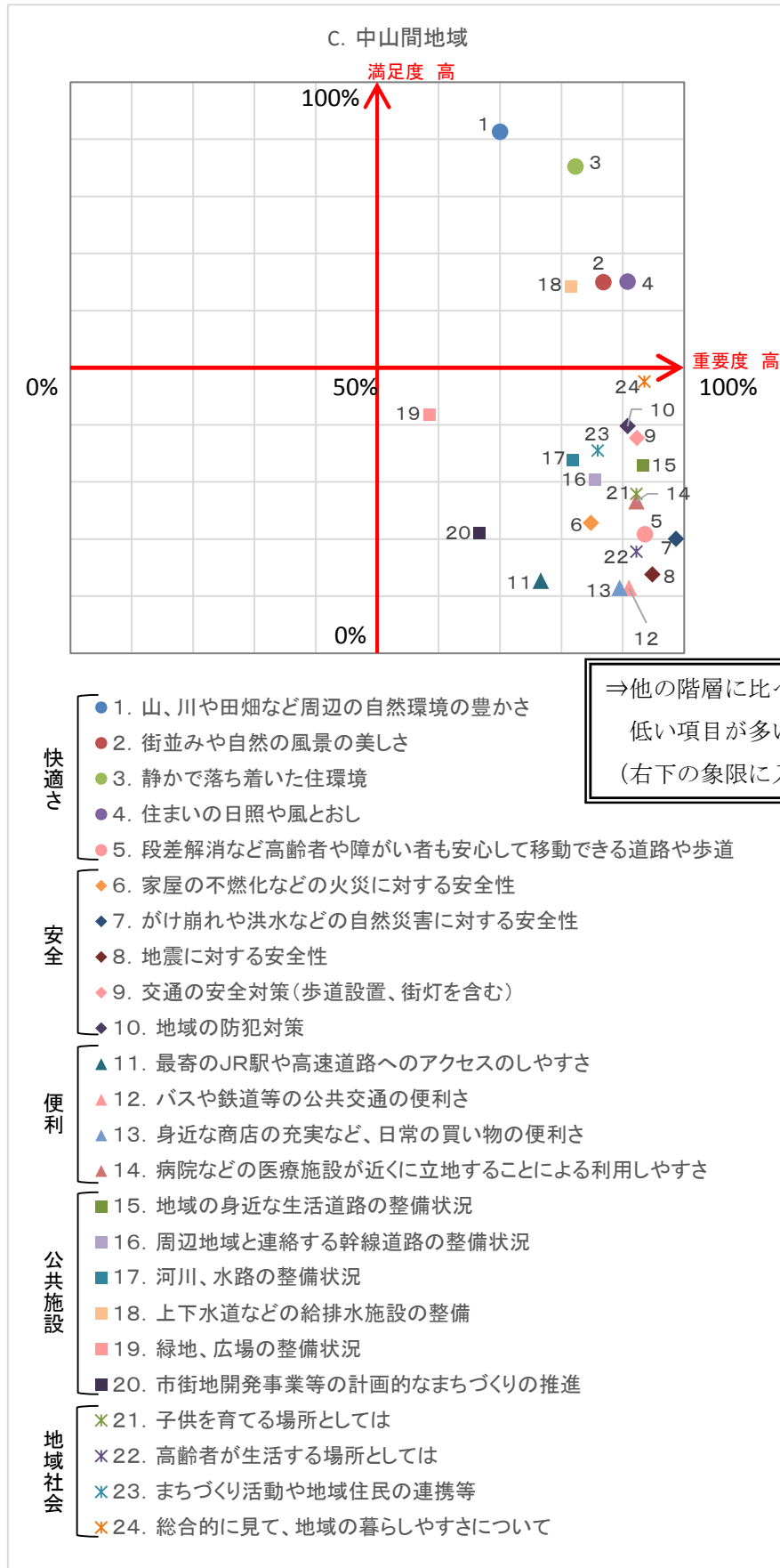
④居住地域別満足度・重要度評価_長野市街地



⑤居住地域別満足度・重要度評価_市街地周辺



⑤居住地域別満足度・重要度評価_中山間地域

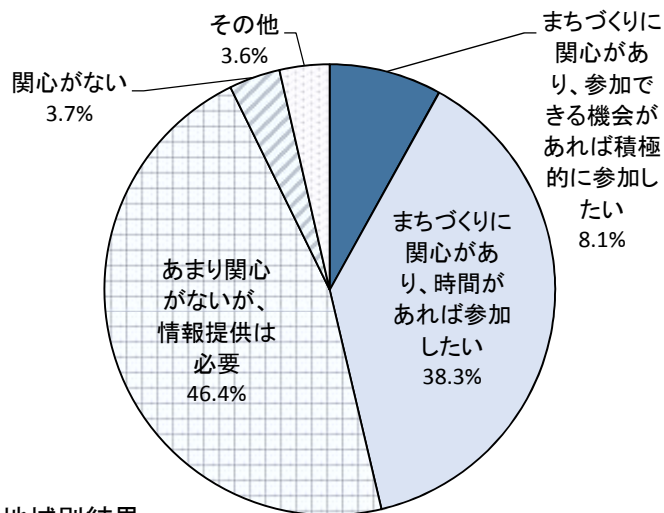


IV. まちづくりの参加についてお答えください。

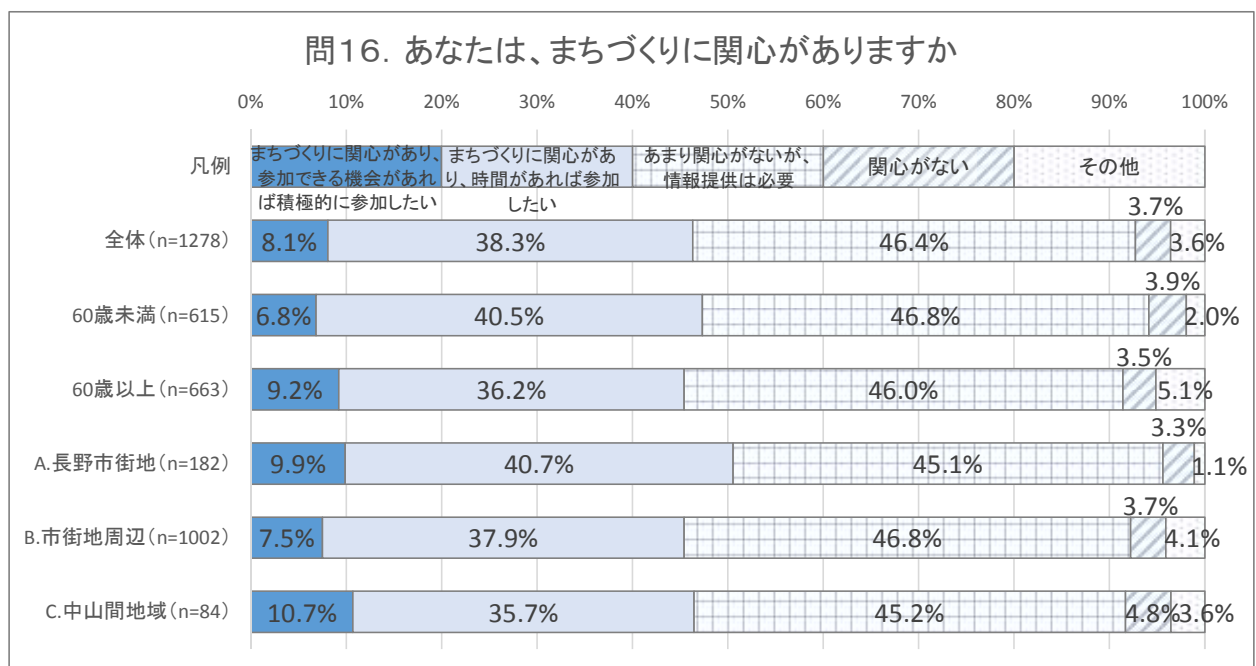
問16. あなたは、まちづくりに関心がありますか。次の中から1つお選びください。

まちづくりへの関心については、「あまり関心がないが、情報提供は必要」(46.4%)が最も多い。次に、「関心があり、時間があれば参加したい」(38.3%)と続いている。「機会があれば積極的に参加したい」は8.1%となっている。

	合計	有効回答数	1	2	3	4	5	無回答
			積極的に参加できると感じる機会があれば参加したい	まちづくりに関心があり、時間があれば参加したい	あまり関心がないが、情報提供は必要	関心がない	その他	
合計	1299	1278	103	489	593	47	46	21
	-	100.0%	8.1%	38.3%	46.4%	3.7%	3.6%	-



【参考】年齢層別・居住地域別結果



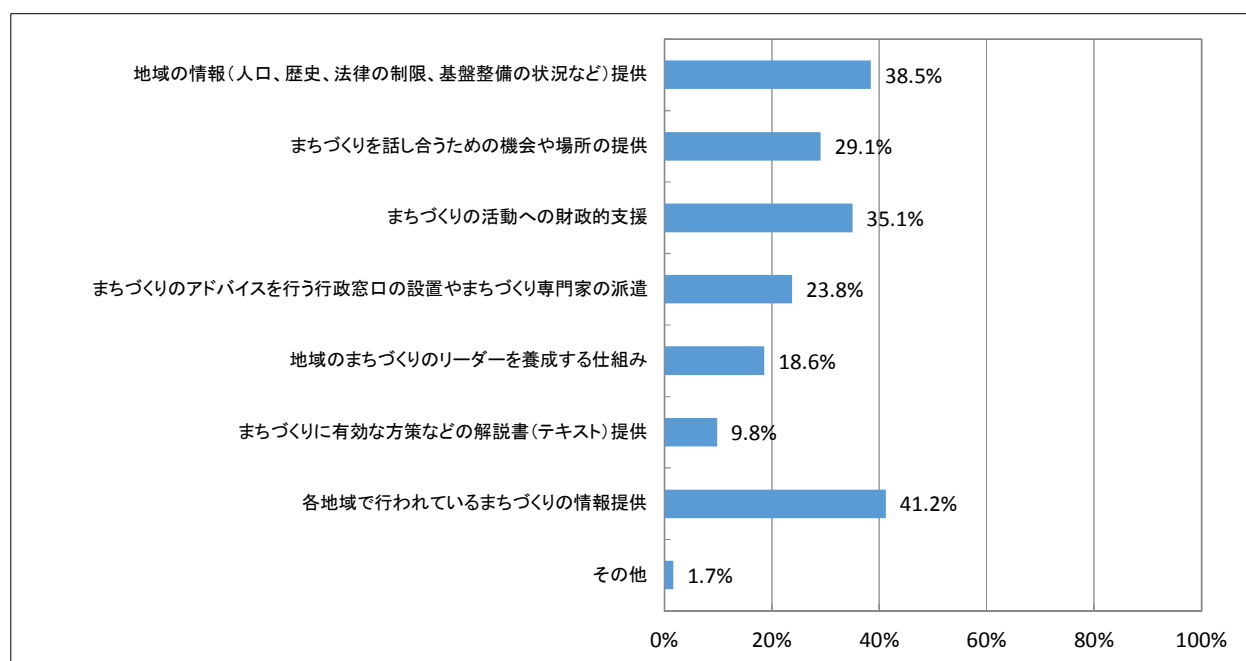
※居住地区不明の回答がある為、各地域を合計した回答数と全体の有効回答数は異なる。

問17. まちづくりは、多くの住民の参加により、地域と行政が一緒になって進めていくことが重要です。このために重点的に行っていくべきものは何だとお考えですか。次の中から2つお選びください。

協働のまちづくりのために重点的に行っていくべきものについては、「各地域のまちづくりの情報提供」(41.2%)が最も多い。次に、「地域の情報提供」(38.5%)、「まちづくり活動への財政的支援」(35.1%)と続いている。

(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)

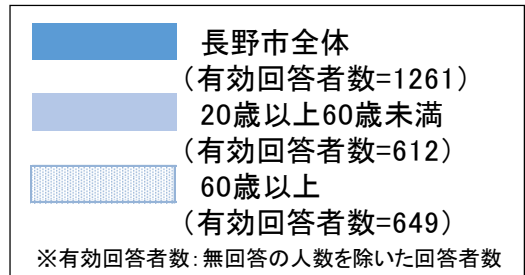
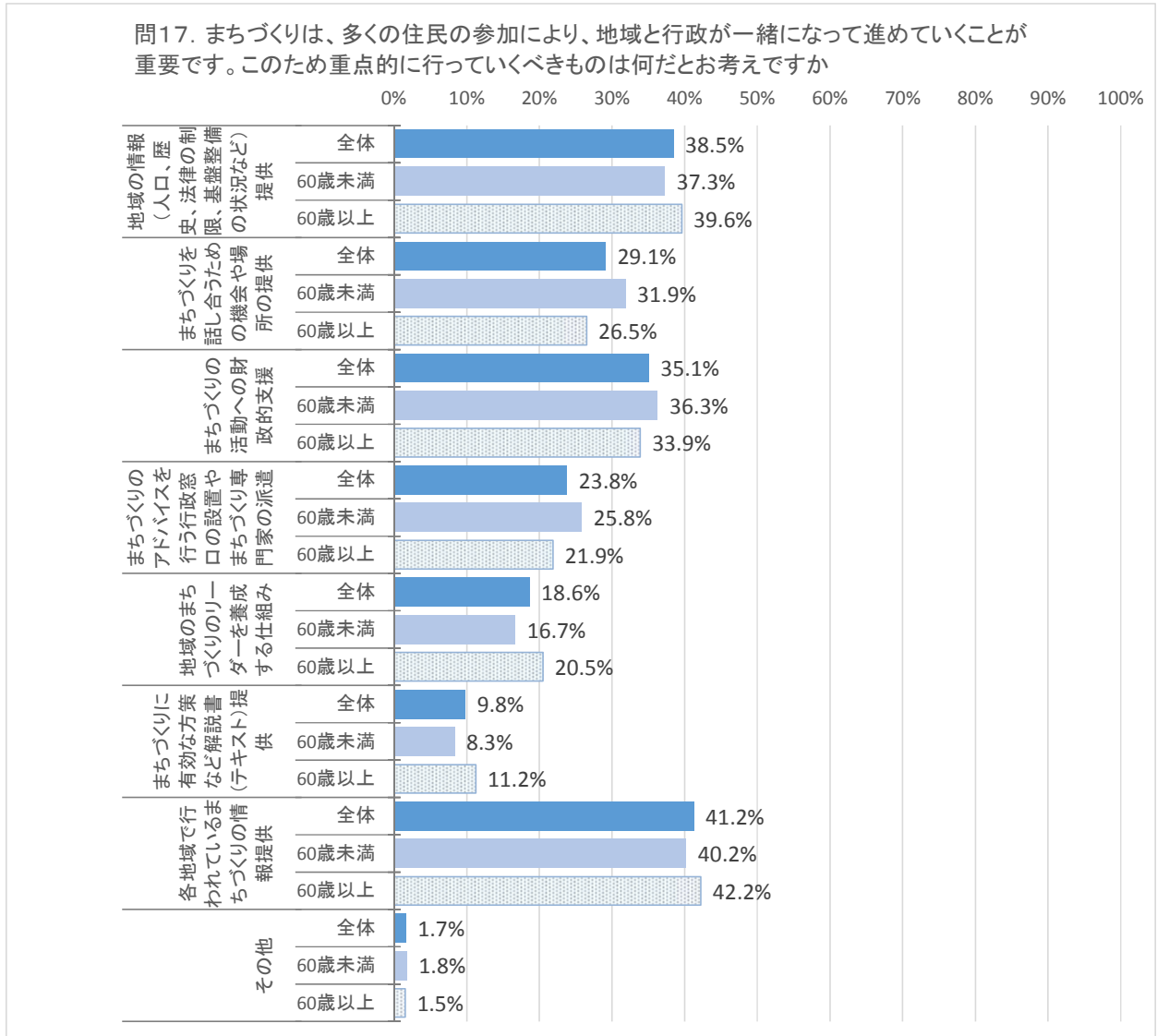
	合計	有効回答者数	有効回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答
				盤地域の整備状況(人口、歴史、法律の制限、基)	提供まちづくりを話し合うための機会や場所の	まちづくりの活動への財政的支援	設置やまちづくりのアドバイザーを派遣	組地域のまちづくりのリーダーを養成する仕	キスト)提供	供各地域で行われているまちづくりの情報提	その他	
合計	1299	1261	2494	485	367	442	300	235	124	520	21	38
	-	100.0%	-	38.5%	29.1%	35.1%	23.8%	18.6%	9.8%	41.2%	1.7%	-



【参考】年齢層別結果

上位項目は市全体と同様の傾向にある。

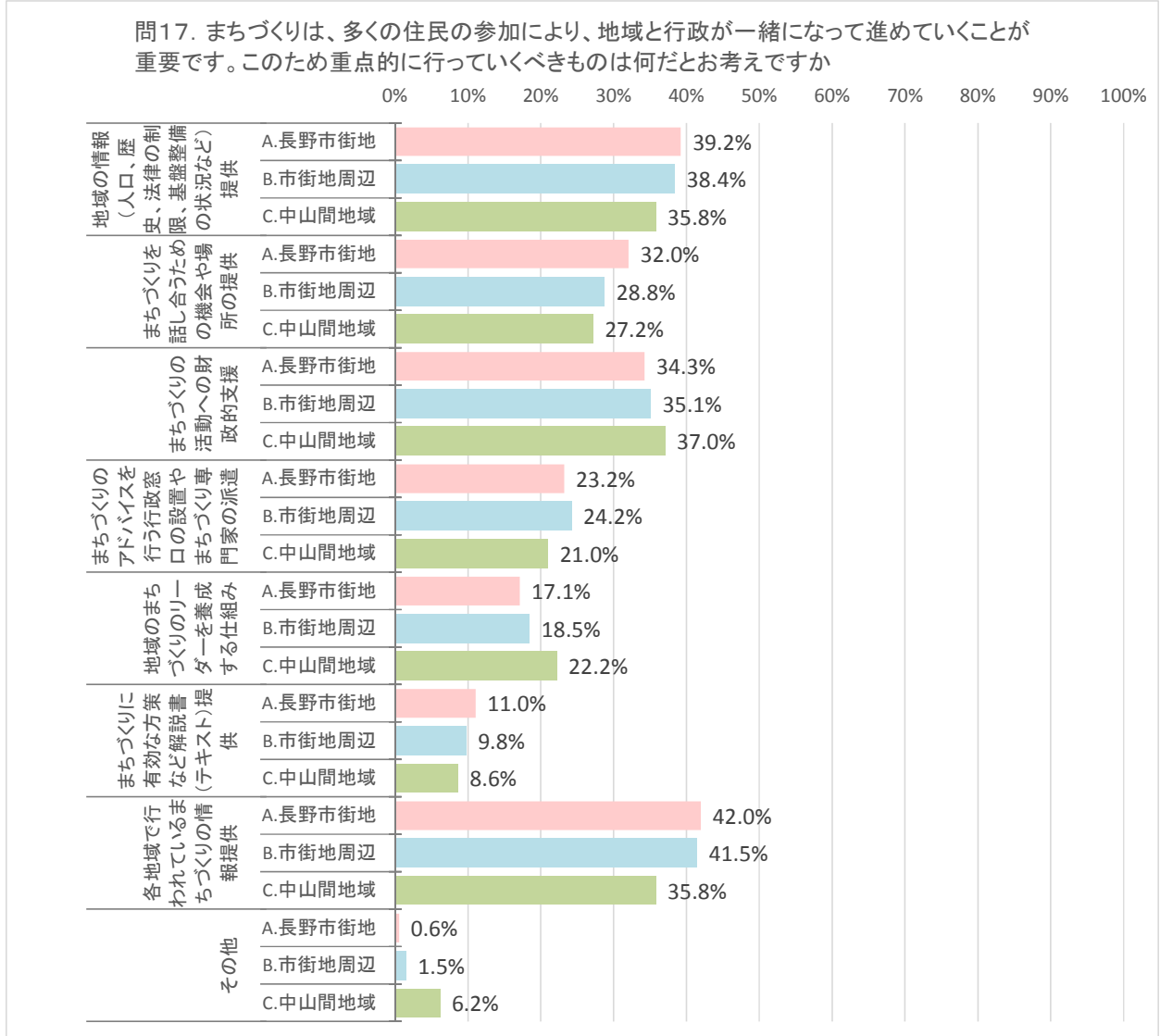
(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)



【参考】居住地域別結果

上位項目は市全体や年齢層別と同様の傾向にある。

(選択肢は複数回答可、%は回答者数に占める割合)



※居住地区不明及び問17無回答の回答者を除く。

